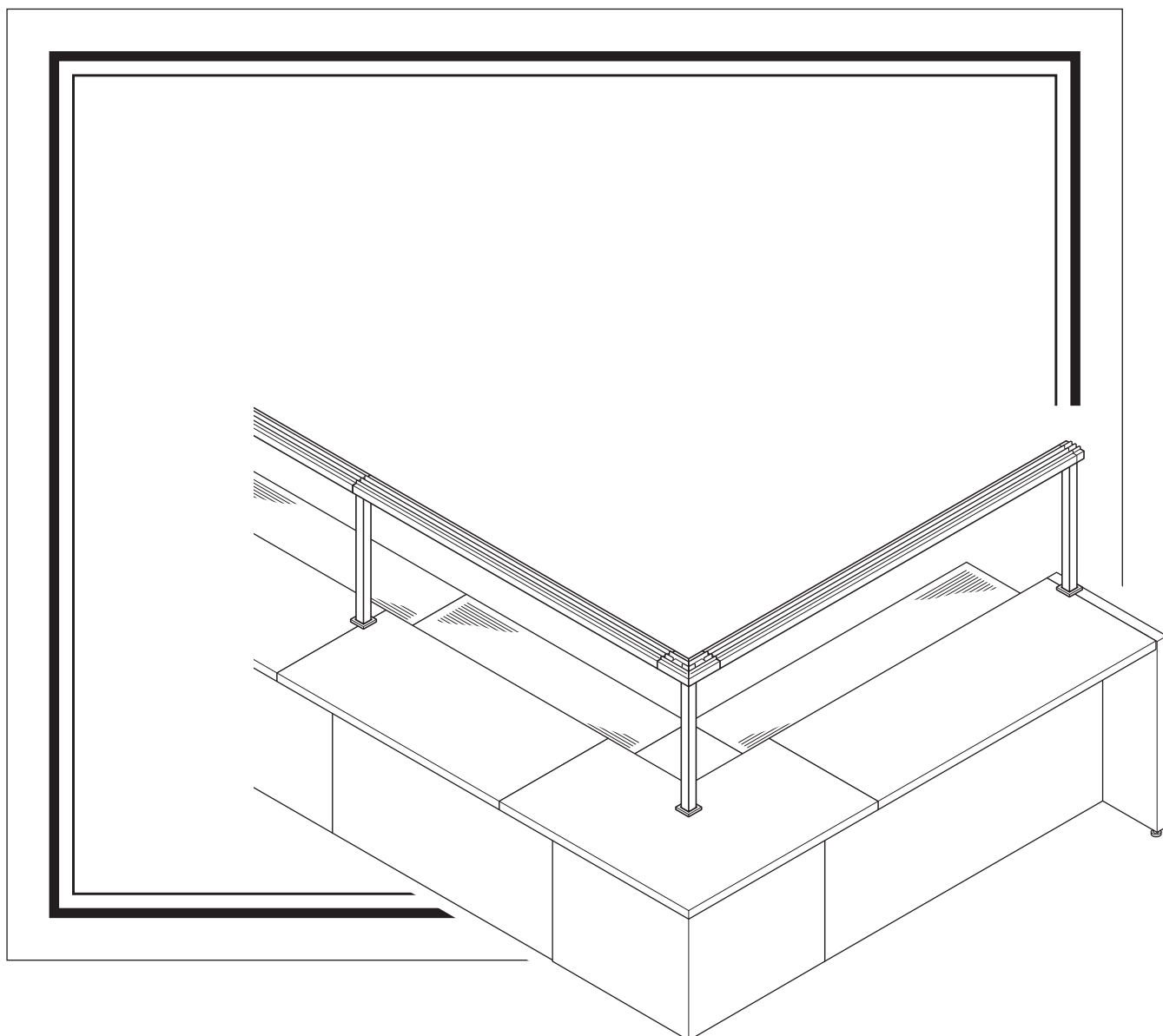




DAYS OFFICE

big counter〈ビッグカウンター〉

施工マニュアル vol.3.3

1805080016FKH

はじめに

このマニュアルは、ビッグカウンターのレイアウト条件や施工要領について記載しています。

記載している条件や手順を守って、設計・施工を正しく行ってください。

守らないと、施工時や使用中に製品が転倒するなど、事故の原因になります。

※文中・図中の単位のない数値は、すべてミリメートル (mm) で表示しています。

〈使用工具〉

- ・⊕ドライバー：No.2・No.3
- ・L型六角レンチ：4mm・5mm・6mm
- ・スパナ：13mm

もくじ

1. 取扱説明書について	2
2. 設置プラン	3
1. 設置レイアウトについて	3
2. ユニットの構成について	4
3. 部材構成	5
1. 全体構成 (直線2セット+コーナー1セット)	5
2. 梱包ごとの部品の種類と数	7
3. オプションの部材構成	10
4. 墨出し	11
1. 墨出しの基準線について	11
2. 各レイアウトについて	12
3. 電源の準備について	13
5. ハイカウンターの組み立てかた	14
1. 直線部の組み立て	14
2. 直線部とコーナー部、直線部どうしの連結	18
3. アジャスター調節	22
4. 両面エンドの組み立て	22
5. コンセントビームの取り付け	24
6. やぐらの組み立てかた	25
0. やぐらの組み立ての流れについて	25
1. 横ビームと支柱の準備	26
2. 支柱の取り付け	28
3. 横ビームの取り付け	30
4. 電源との配線	33
5. 幕板の取り付け	34
7. ローカウンターの組み立てかた	35
直線タイプとコーナーの連結	35
8. オプション類の取り付け	37
1. ペンダント照明の取り付け	37
2. フックの取り付け	37
9. 組立後の確認	38
1. レベル調節	38
2. アジャスターの浮き	38
3. 汚れ・傷・破損	38
4. 取扱説明書	38
10. 組み替え・移動について	39
1. 組み替え・移動時のご注意	39
2. 連結を外す手順	39

1.取扱説明書について

ユーザーに対する、この製品の取扱上の注意事項を記載した取扱説明書を、エンド脚の梱包の中に1部ずつ入れています。取扱説明書には、製品の正しい使いかたと、取り扱いを誤った場合に、人や物に危害や損害をおよぼしたり、製品の故障や損傷を起こしたりすることを、未然に防止するための注意事項、およびお手入れの方法など、大切な内容を記載しています。

この内容をユーザーが読んで理解し、製品を安全に末永く使っていただくために、必ずユーザーの手元に取扱説明書が届くようにしてください。

※物件の内容や施工の状況によって納入条件が異なりますが、いずれの場合でも取扱説明書がなくなるようなこと(梱包材と一緒に処分してしまうなど)がないよう留意してください。

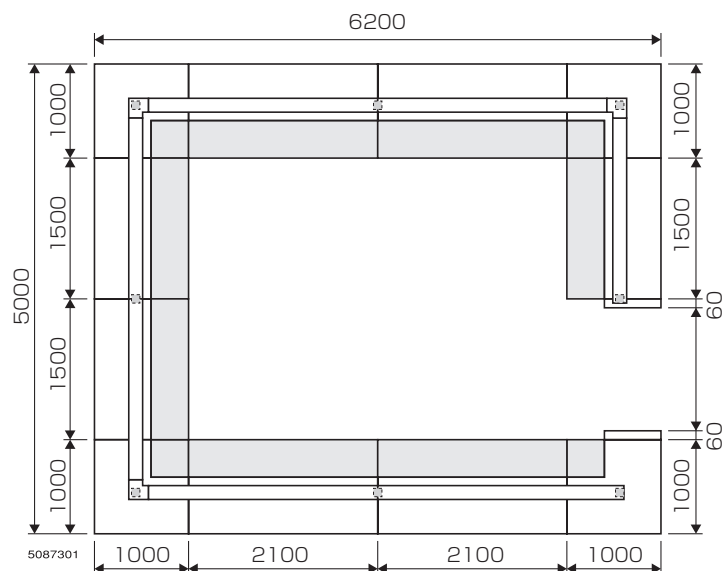


2.設置プラン

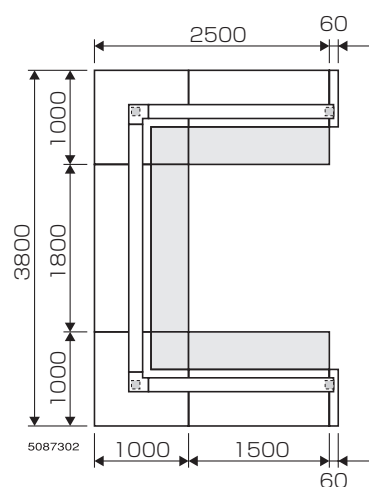
この製品の代表的設置例を示しています。

1.設置レイアウトについて

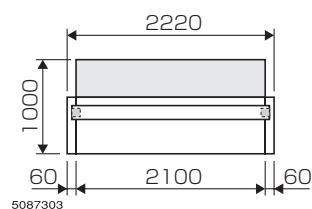
100坪プラン (口の字レイアウト)



40坪プラン (コの字レイアウト)



10坪プラン (単体レイアウト)

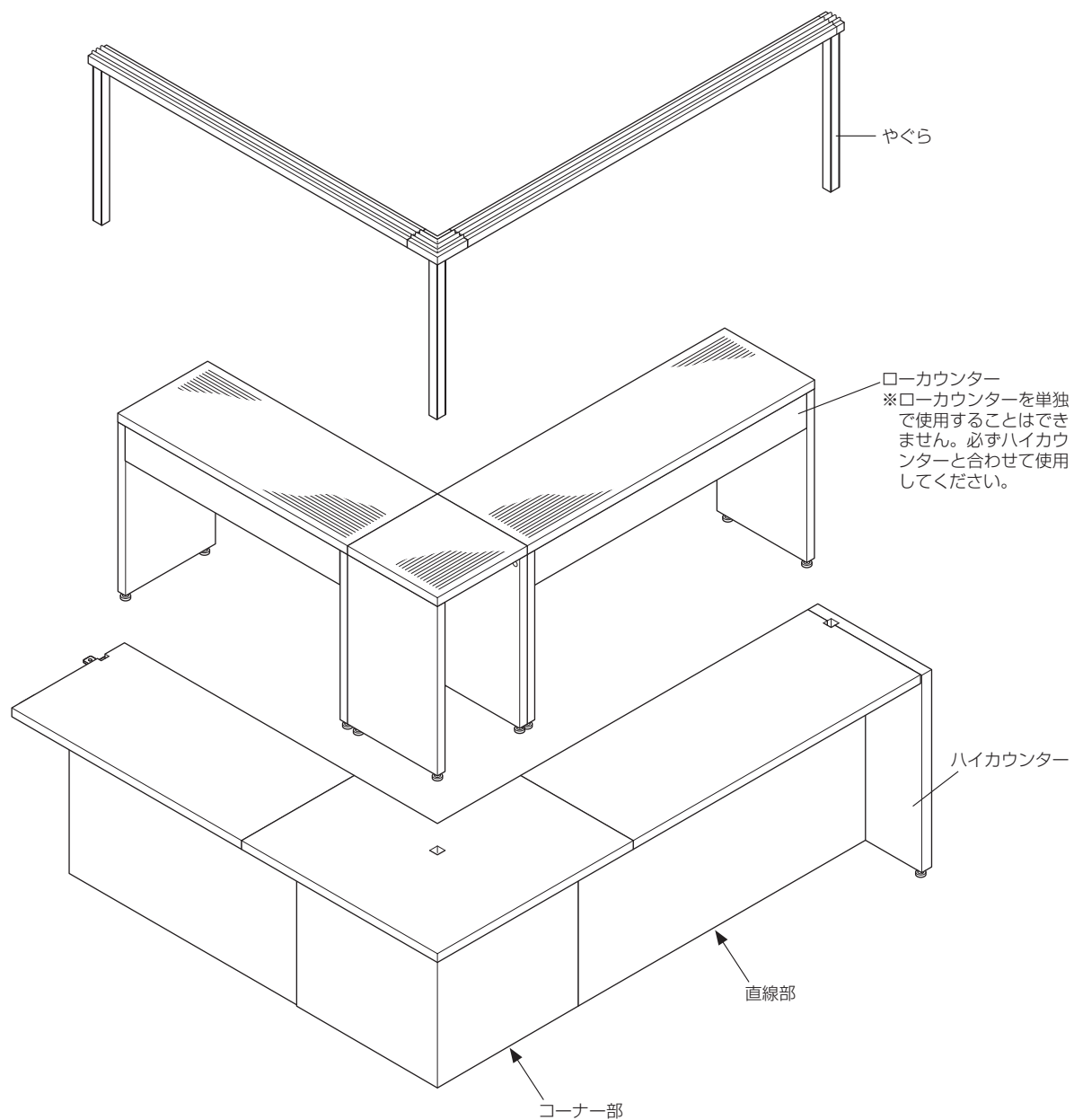


2.設置プラン

2.ユニットの構成について

この製品は、ハイカウンター、ローカウンター、やぐらで構成されます。さらにそれぞれ、直線部、コーナー部があります。

この施工マニュアルでは、基本となる直線部とコーナー部の組み立てかたを説明します。

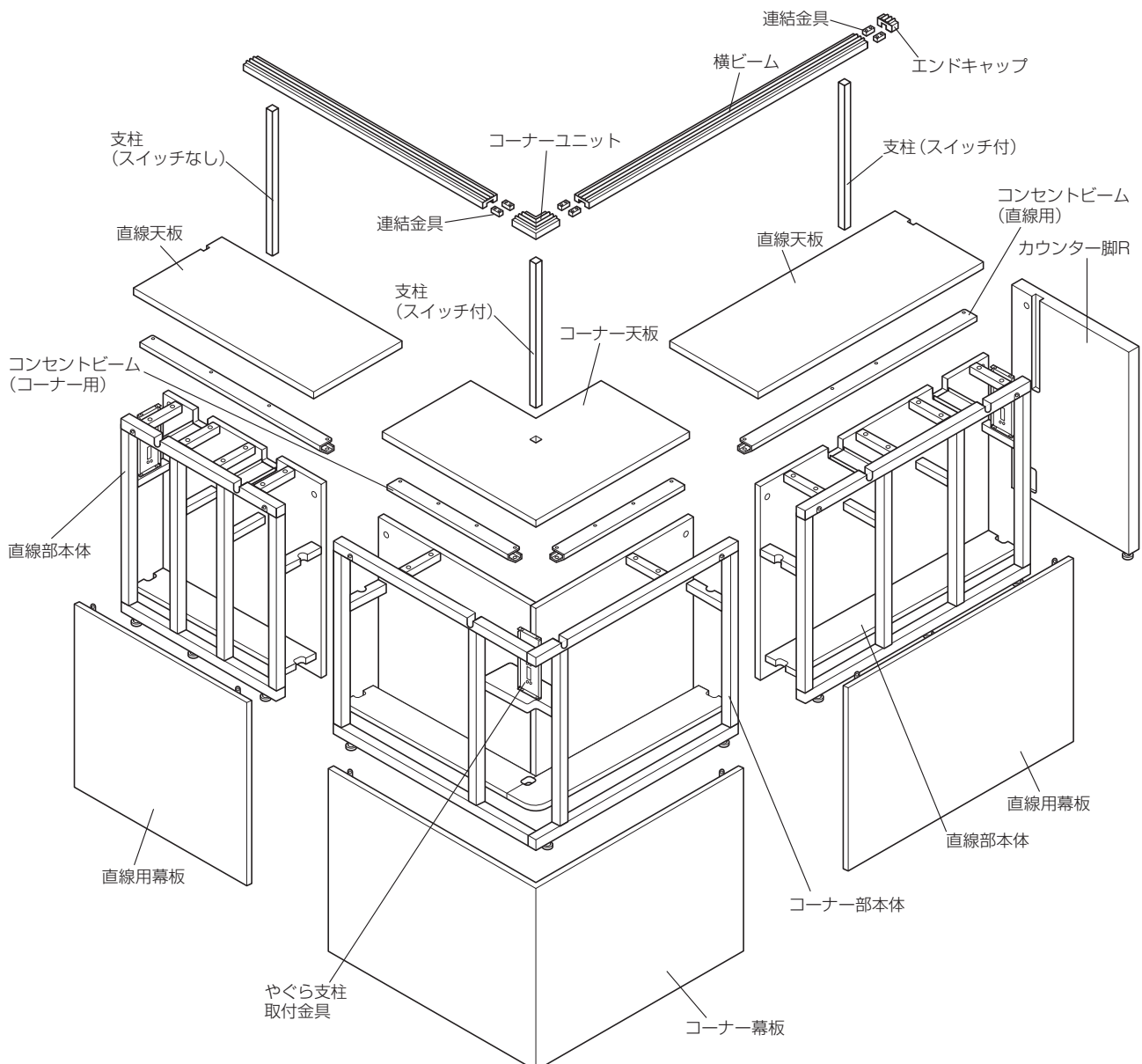
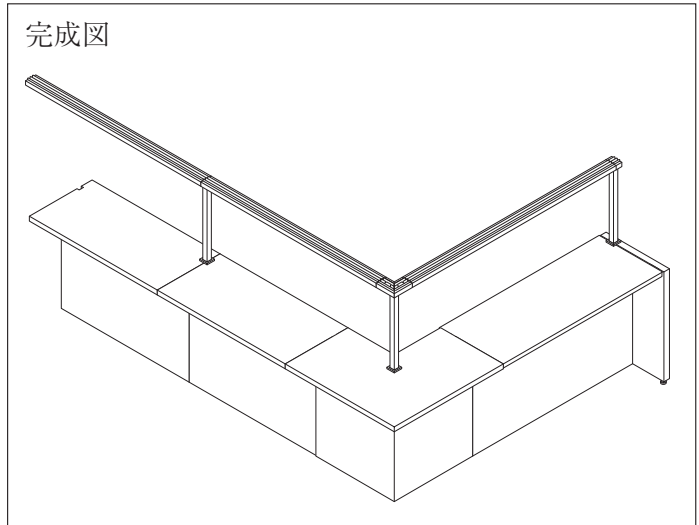


3.部材構成

1.全体構成(直線2セット+コーナー 1セット)

ハイカウンター+やぐら

完成図

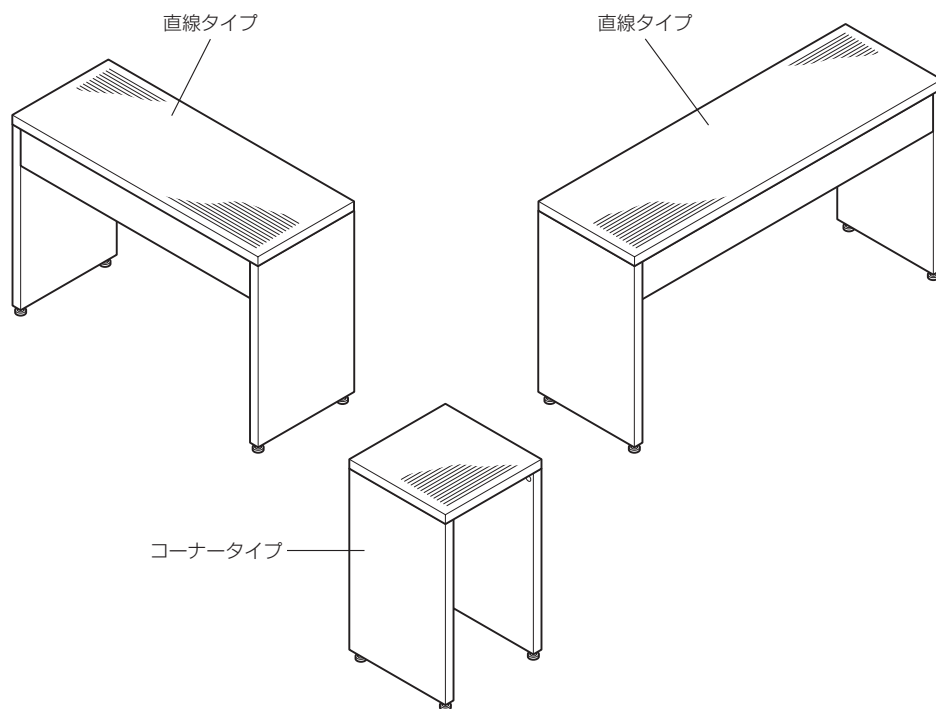
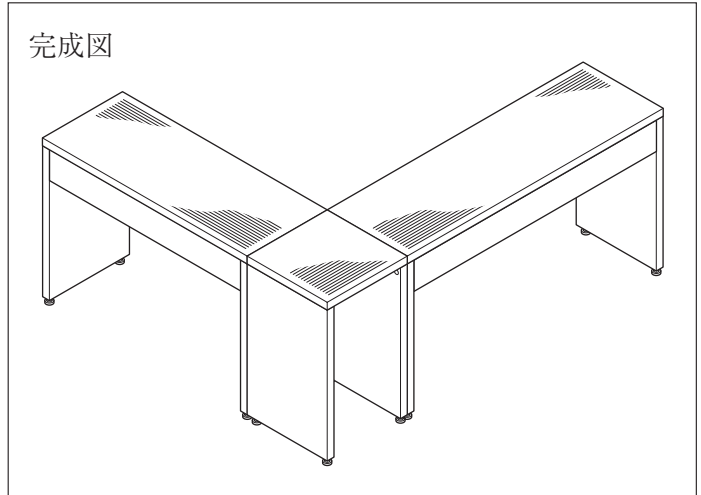


3.部材構成－1.

ローカウンター

※ローカウンターを単独で使用することはできません。必ずハイカウンターと合わせて使用してください。

完成図



3.部材構成－2.

2.梱包ごとの部品の種類と数

ハイカウンター

本体

品 名 ・ 梱 包 品 番	部 品 の 種 類	個 数			
		W1200用	W1500用	W1800用	W2100用
本体 XYB-BTAEW□□□	本体	1	1	1	1
	寸切りボルトM8×140	2	2	2	2
	平座金 M8用	4	4	4	4
	バネ座金 M8用	4	4	4	4
	ナット M8	4	4	4	4
	六角穴付キャップボルトM6×50	4	6	8	8
	平座金 M6用(天板取り付け用)	4	6	8	8
	背板連結金具 (DSK-005)	2	2	2	2
	六角穴付サラボルトM6×15	4	4	4	4

本体(コーナー用)

品 名 ・ 梱 包 品 番	部 品 の 種 類	個 数
本体 XYB-BTAE C10	本体	1
	寸切りボルトM8×140mm	2
	平座金 M8用	4
	バネ座金 M8用	4
	ナット M8	4
	六角穴付キャップボルトM6×50	5
	平座金 M6用(天板取り付け用)	5
	背板連結金具 (DSK-005)	2
	六角穴付サラボルトM6×15	4

天板

品 名 ・ 梱 包 品 番	部 品 の 種 類	個 数	
		天板(左穴/両穴)	天板(右穴/穴なし)
		XYT-BTAE (L・B)○○6	XYT-BTAE (R・F)○○6
天板 XYT-BTAE (□・□)○○6	天板	1	1
	寸切りボルトM8×140	2	2
	平座金 M8用	4	4
	バネ座金 M8用	4	4
	ナット M8	4	4
	天板連結金具 (DSK-008) 500mm	—	1
	天板連結金具 (DSK-009) 375mm	1	—
	天板連結金具 (DSK-010) 75mm	1	—

※○○にはワイドサイズ12、15、18、21が入ります。

天板(コーナー用)

品 名 ・ 梱 包 品 番	部 品 の 種 類	個 数
		コーナー用天板(穴あり/穴なし)
天板 XYT-BTA (M・MF) 10	天板	1
	寸切りボルトM8×140	2
	平座金 M8用	4
	バネ座金 M8用	4
	ナット M8	4
	シムセット	1
	天板連結金具 (DSK-008) 500mm	1

○○にはワイドサイズ12、15、18、21が入ります。

3.部材構成－2.

脚

品 名 ・ 梱 包 品 番	部 品 の 種 類	個 数		
		L穴あり/L穴なし	R穴あり	R穴なし
		XYP-BTAELB6□	XYP-BTAERB6□	XYP-BTAERF6□
カウンター脚 XYP-BTAE□□6□	脚	1	1	1
	六角穴付キャップボルトM8×80	4	4	－
	平座金 M8用	4	4	－
	バネ座金 M8用	4	4	－
	脚背板連結金具 (DSK-006)	2	2	－
	六角穴付P3キャップボルト M6×16 (背板連結用)	2	2	－
	六角穴付サラボルトM6×15	2	2	－
	天板連結金具 (DSK-008) 500mm	－	－	1
	天板連結金具 (DSK-009) 375mm	－	1	－
	天板連結金具 (DSK-010) 75mm	－	1	－
	シムセット	－	1	1
	取扱説明書	－	1	1

コンセントビーム

品 名 ・ 梱 包 品 番	部 品 の 種 類	個 数		
		W1200/W1500	W1800/W2100/W2400	W700 (コーナー用)
コンセントビーム XYW-BT□□	本体	1	1	2
	六角穴付ボタンボルトM6×20	3	4	6
	平座金 M6用	3	4	6

ローカウンター

●直線

XY-BBTDE○○4MCBN

(○○にはワイドサイズ12、15、18、21が入ります。)

部 品 の 種 類	個 数
本体	1
ナットキャップ黒	4
連結穴キャップ黒	4
天板連結 寸切りボルト M8×120	2
ナット M8	4
平座金 M8用	4
バネ座金 M8用	4

●コーナー

XY-BBTDM425MCBN

部 品 の 種 類	個 数
本体	1
ナットキャップ黒	4
連結穴キャップ黒	4
天板連結 寸切りボルト M8×120	2
平座金 M8用	2
バネ座金 M8用	2

3.部材構成－2.

やぐら

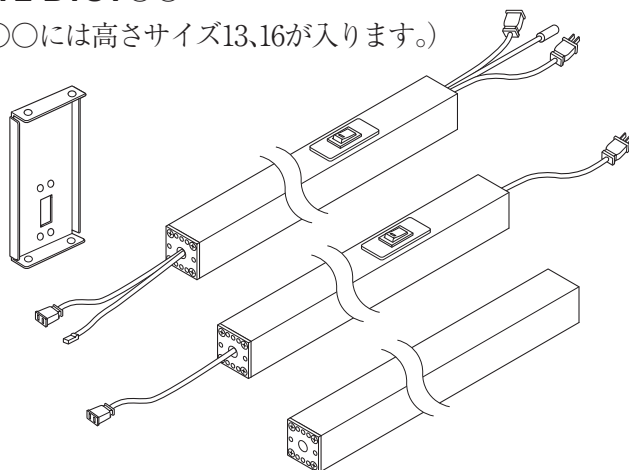
●支柱

XYL-BTSVS〇〇L

XYL-BTSVS〇〇

XYL-BTSV〇〇

(〇〇には高さサイズ13,16が入ります。)

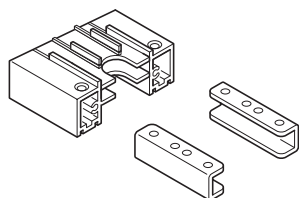


部 品 の 種 類	個 数
支柱本体	1
六角穴付ボタンボルト M6×20	4
平座金 M6用	4
十字穴付ナベボルト M6×20	4
ACアダプター (13L, 16Lのみ)	1
やぐら支柱取付金具	1
六角穴付P3キャップボルト M6×20	4

●横ビーム・45mmエンドユニット・150mmエンドユニット

XYD-BTSHE45

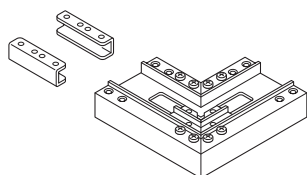
XYD-BTSHE150



部 品 の 種 類	個 数
エンドユニット本体	1
連結金具	2
十字穴付サラボルト M4×22	8
カラー	2

●横ビーム・コーナーユニット

XY-BTSHC

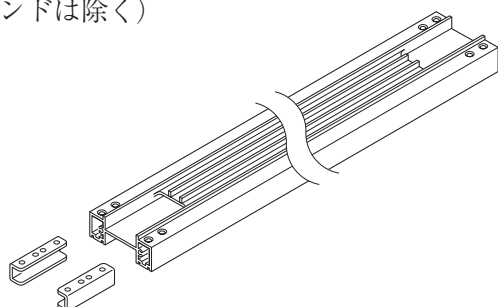


部 品 の 種 類	個 数
コーナーユニット本体	1
連結金具	2
十字穴付サラボルト M4×22	8

●横ビーム

XY-BTSH〇〇〇 (L)

(両エンドは除く)



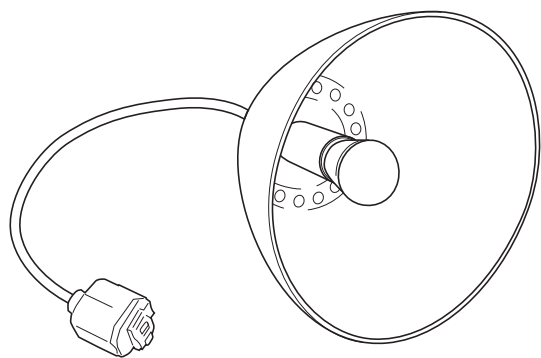
部 品 の 種 類	個 数
横ビーム本体	1
連結金具	2
十字穴付サラボルト M4×22	8
LED光源 (LED付きのみ)	1
クリップ (LED付きのみ)	1

3.部材構成－3.

3.オプションの部材構成

ペンダント照明

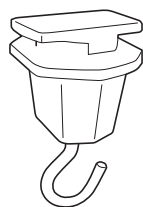
XY-BBTERP7209□



部 品 の 種 類	個 数
ペンダントシェード	1
ランプ (E17)	1

フック

XY-BBTDR8543N□



部 品 の 種 類	個 数
フック	1

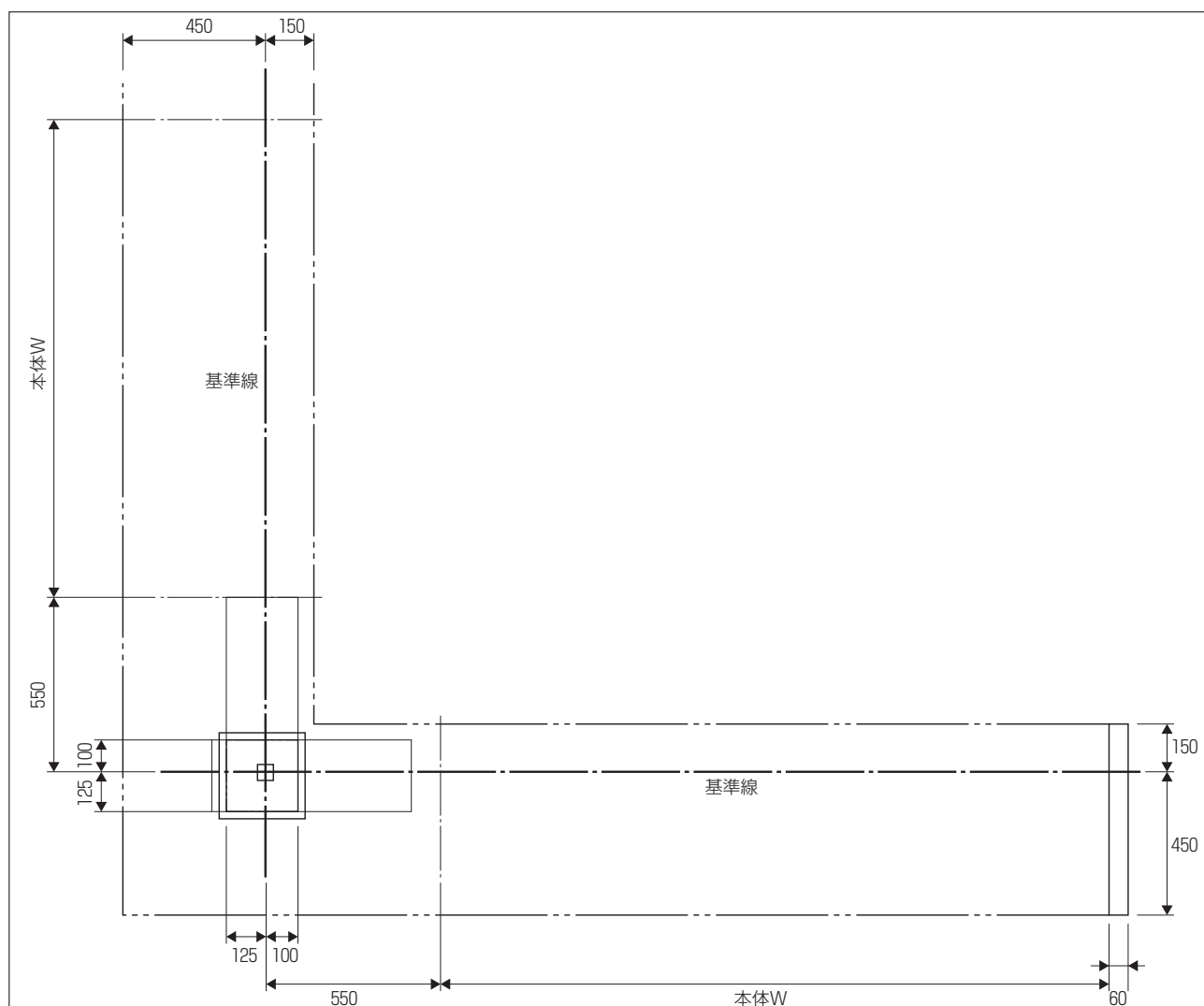
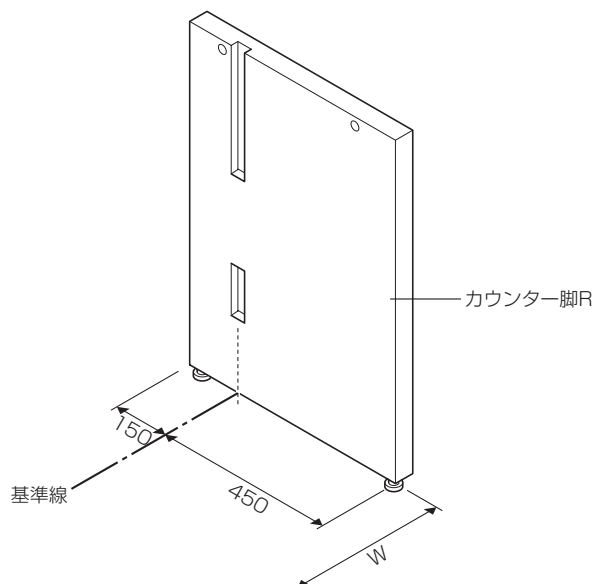
4.墨出し

レイアウト図面に基づいて、エンド部から、カウンター脚または中間部の図に示す基準線に墨出しを行ってください。

1.墨出しの基準線について

●カウンター脚の基準線

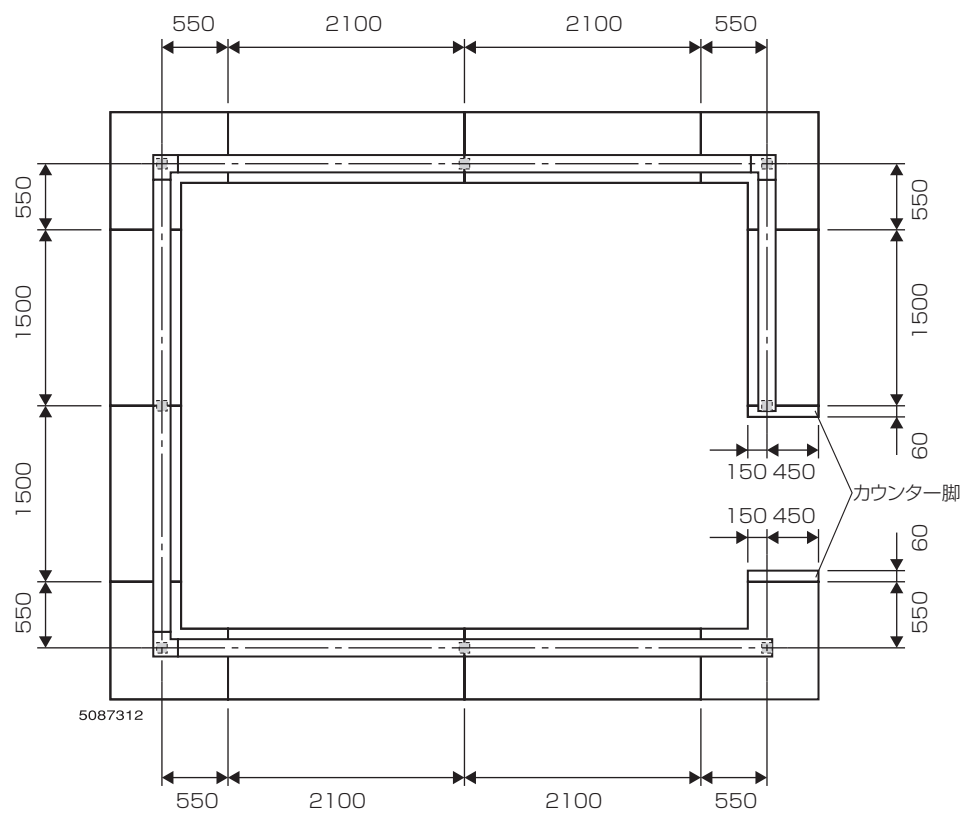
※寸法は、部材の端からの数値です。



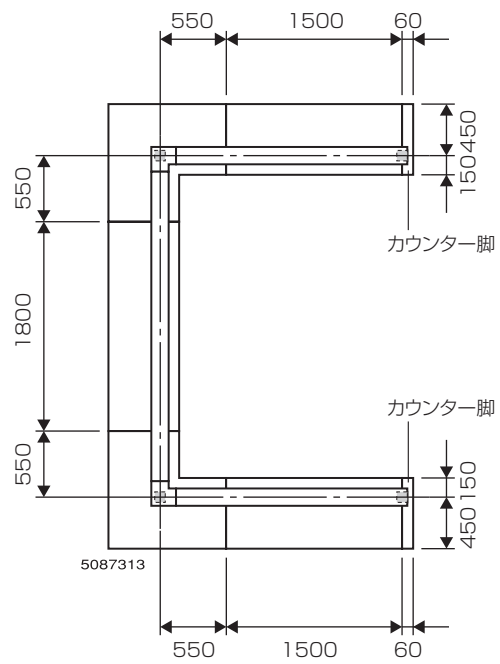
4.墨出し-2.

2.各レイアウトについて

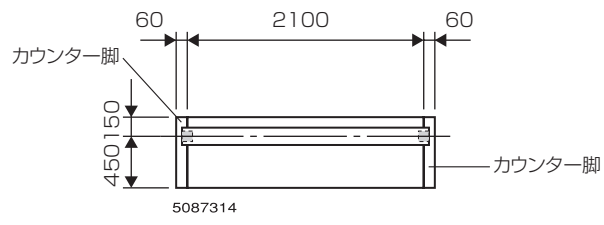
100坪プラン



40坪プラン



10坪プラン



3.電源の準備について

以下の内容を確認して、ハイカウンターのコンセントと支柱（スイッチ付き）の電源プラグを1次側電源に接続してください。

フロア電源立ち上げ位置は、レイアウト図面に記載しています。4個口×2系統のコンセントを床から900mm立ち上げてください。

警告

接続する電源は、交流100V/15Aの電源を使用してください。

ショートや火災、感電の原因になります。

5.ハイカウンターの組み立てかた

⚠注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。
誤った手順・方法で組み立てると、けが・破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

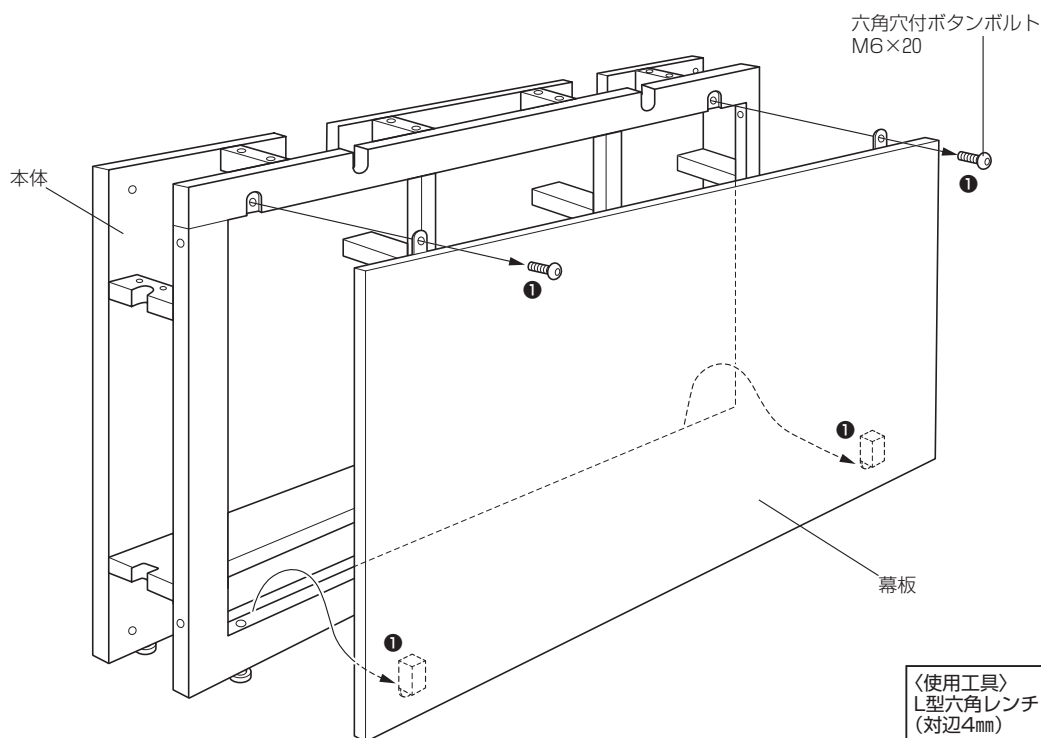
〈組立時のご注意〉

- このカウンターは、柔らかい素材を使用しているため、非常に傷が付きやすいので注意してください。また、組み立ての際は、適切な養生を行うことはもちろん、細心の注意を払ってください。
- 電動工具でボルトを締め付けるとき、締めすぎないように注意してください。本締めは、必ず手締めで行ってください。

1.直線部の組み立て

※図はカウンター脚が左側に付く場合です（カウンター脚L）。右側に付く場合（カウンター脚R）も向きは異なりますが、要領は同じです。

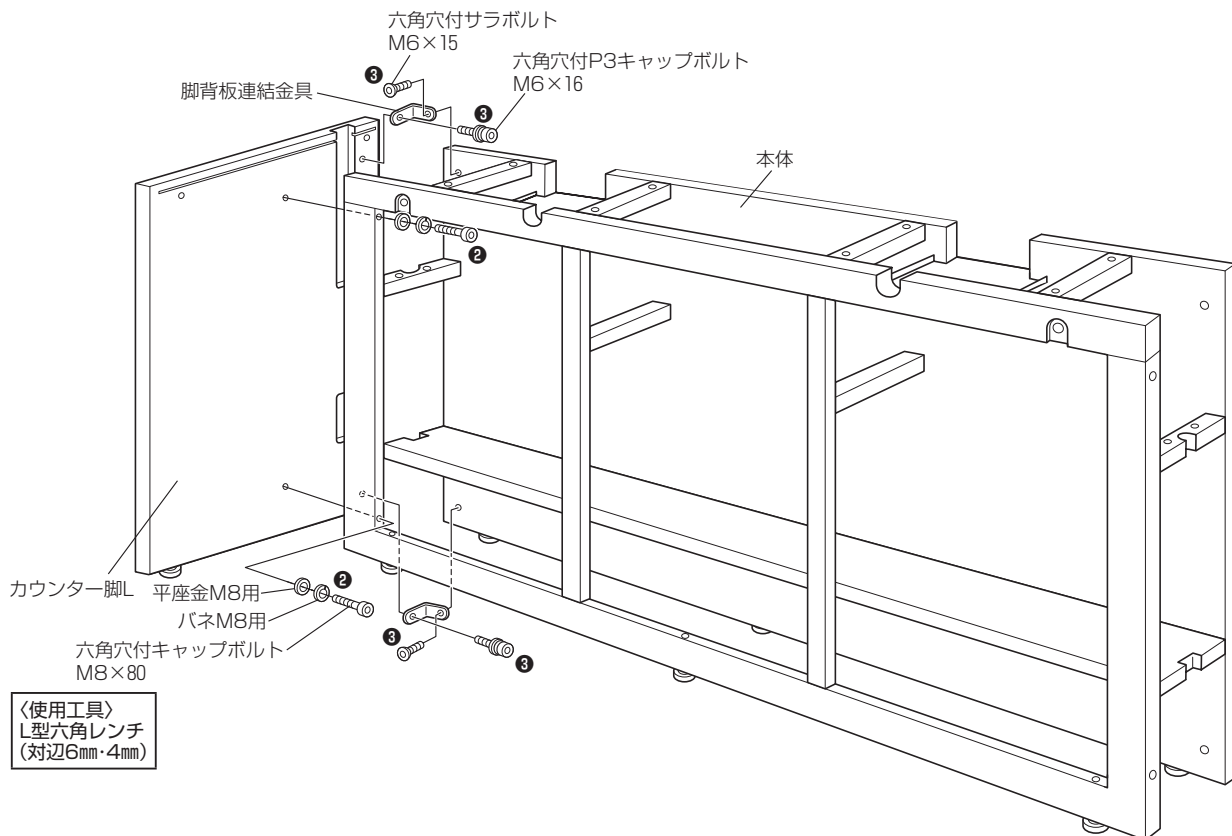
1.本体から幕板を取り外してください。



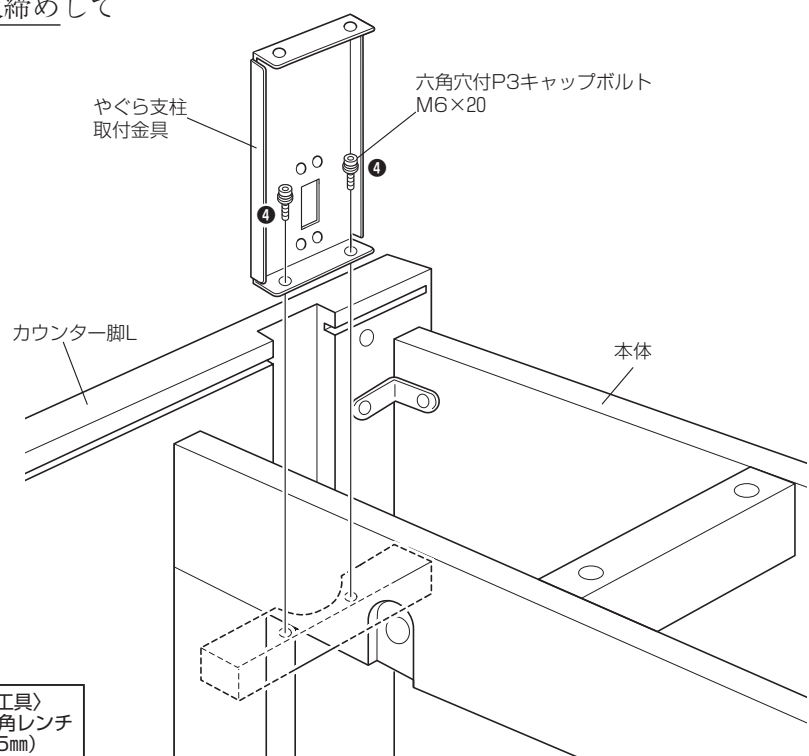
5. ハイカウンターの組み立てかたー1.

2. カウンター脚Lを本体にボルトで仮締めしてください。

3. カウンター脚Lと本体を脚背板連結金具で仮締めしてください。

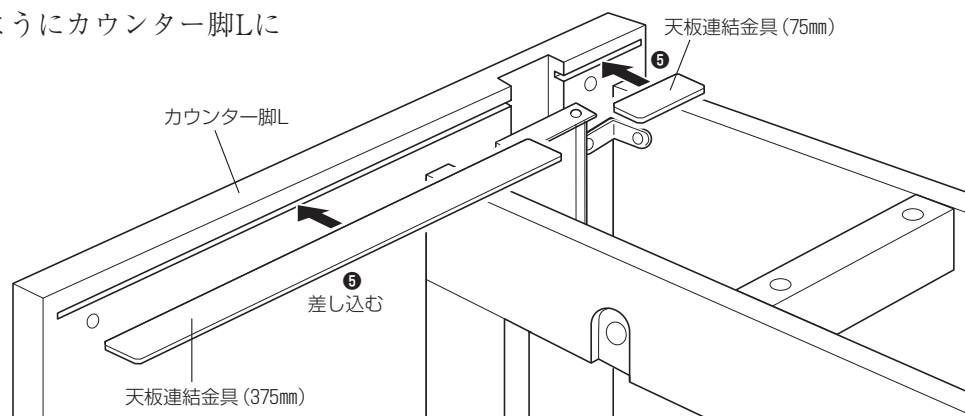


4. やぐら支柱取付金具を、ボルトで仮締めしてください。

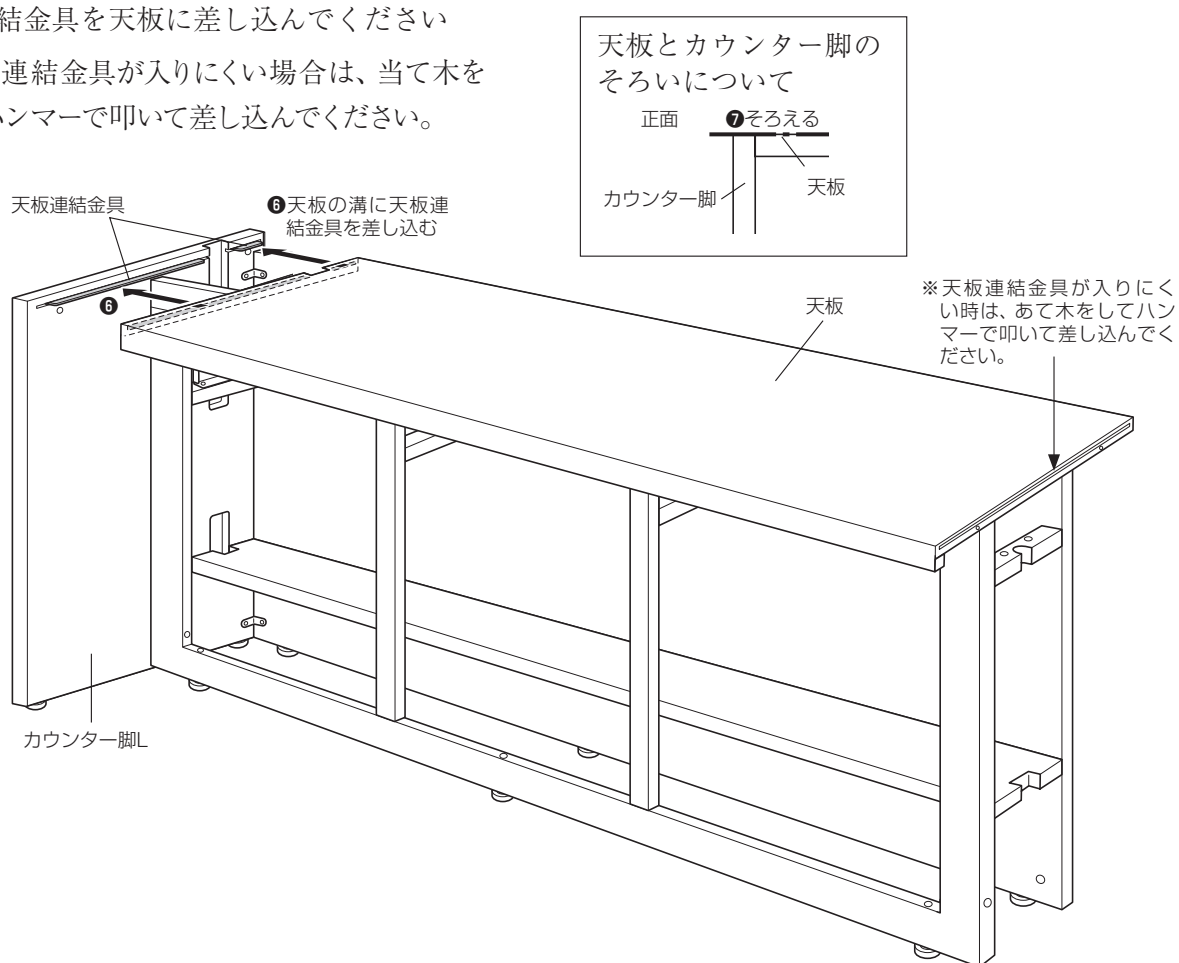


5.ハイカウンターの組み立てかたー1.

- 5.天板連結金具を、図のようにカウンター脚Lに差し込んでください。

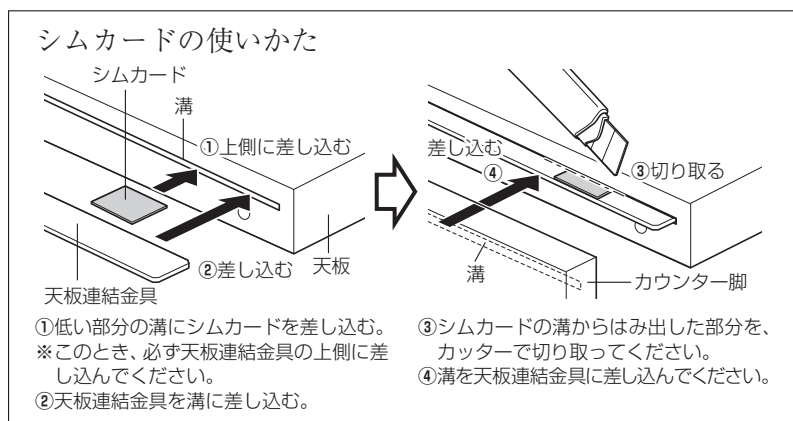


- 6.天板連結金具を天板に差し込んでください
※天板連結金具が入りにくい場合は、当て木をし、ハンマーで叩いて差し込んでください。



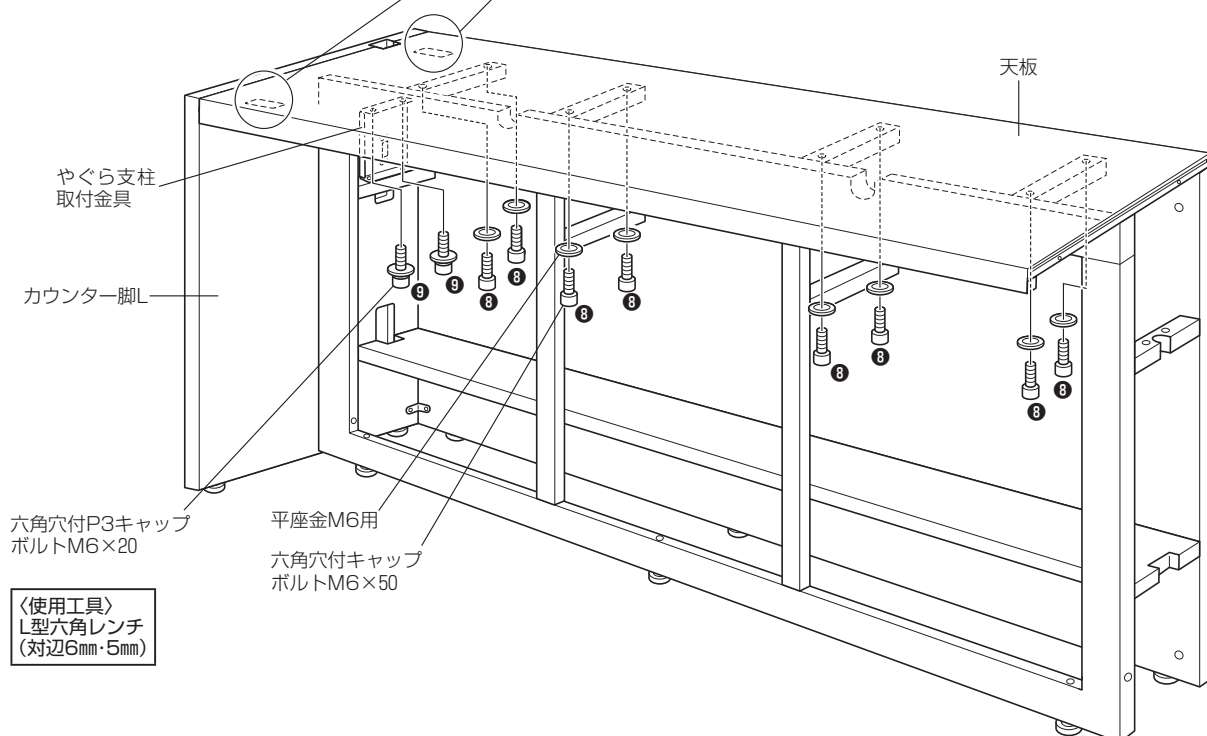
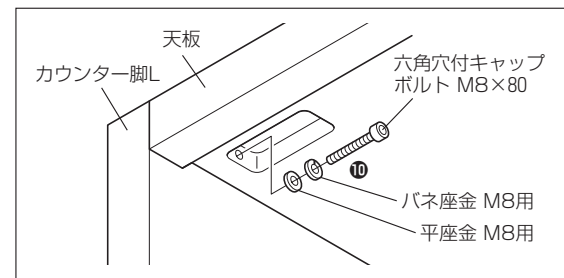
- 7.天板とカウンターL脚のそろいを確認してください。

※そろわない場合は、天板、カウンターL脚それぞれの天板連結金具を差し込んでいる溝にシムカードを差し込み、高さを調整してください。



5.ハイカウンターの組み立てかたー1.

8. 天板と本体をボルトで仮締めしてください。
9. やぐら支柱取付金具と天板をボルトで仮締めしてください。
10. 天板とカウンター脚Lのそろいを確認して、天板のエンド部とカウンター脚Lを連結し、ボルトで仮締めしてください。

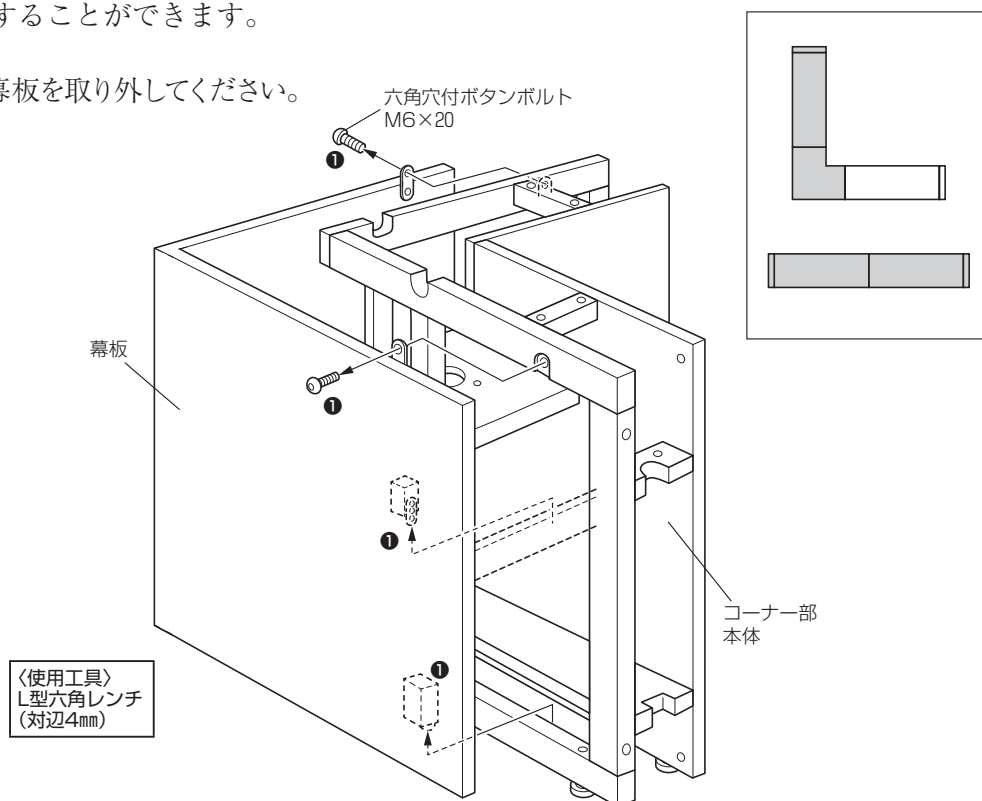


5.ハイカウンターの組み立てかたー2.

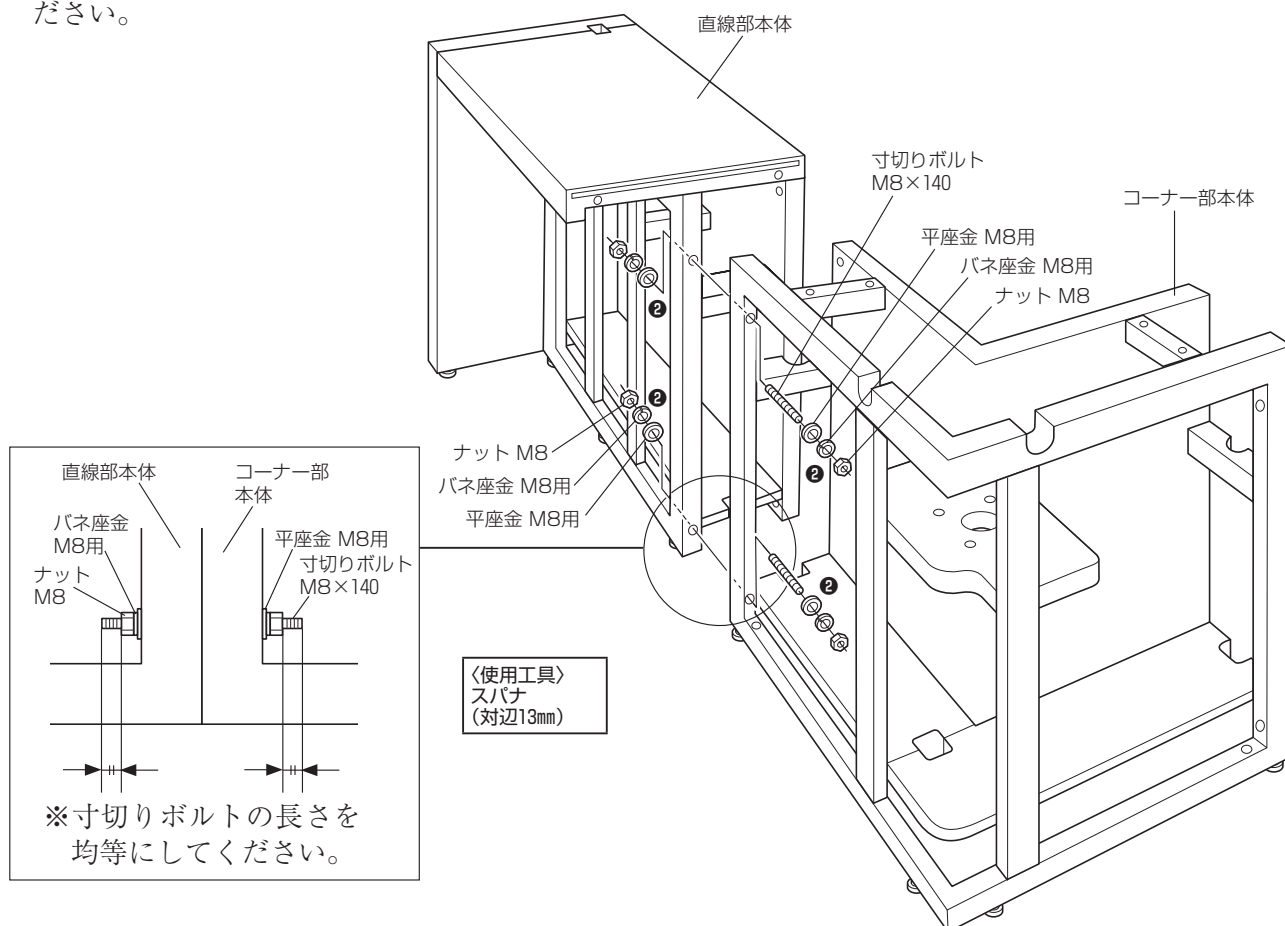
2.直線部とコーナ部、直線部どうしの連結

以下の説明は直線部とコーナ部の連結の場合ですが、直線部どうしの場合も、部品の形状は異なりますが、同じ要領で連結することができます。

1.コーナ部本体から幕板を取り外してください。



2. 直線部とコーナ部をボルトで仮締めしてください。



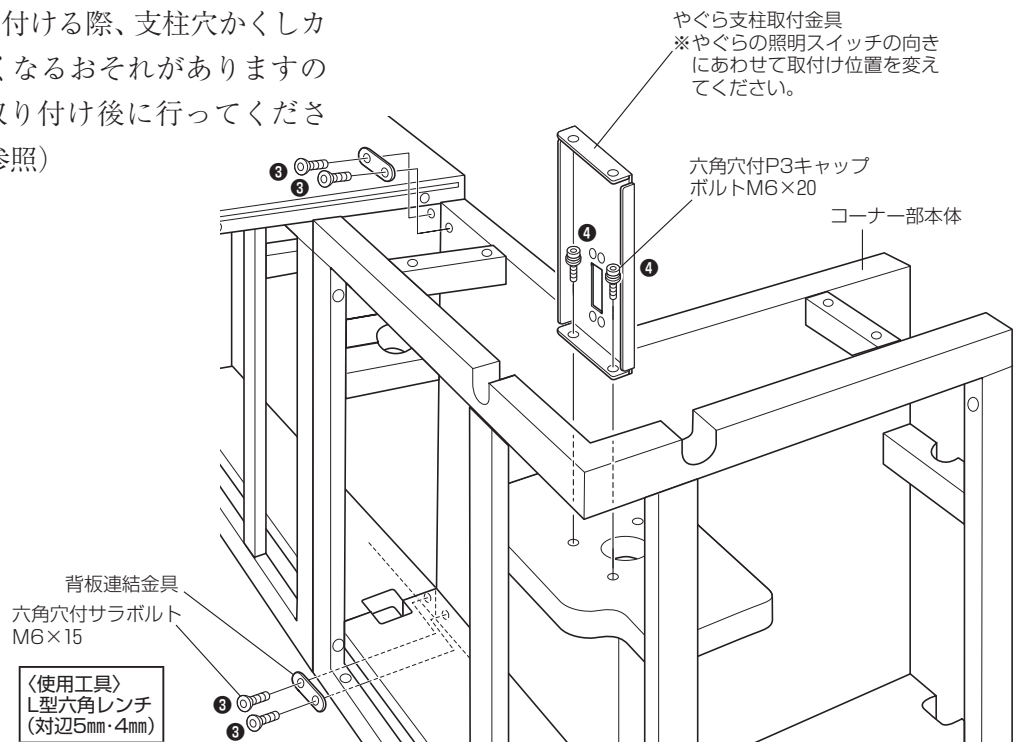
5.ハイカウンターの組み立てかた-2.

3. 直線部とコーナー部を背板連結金具で仮締めしてください。

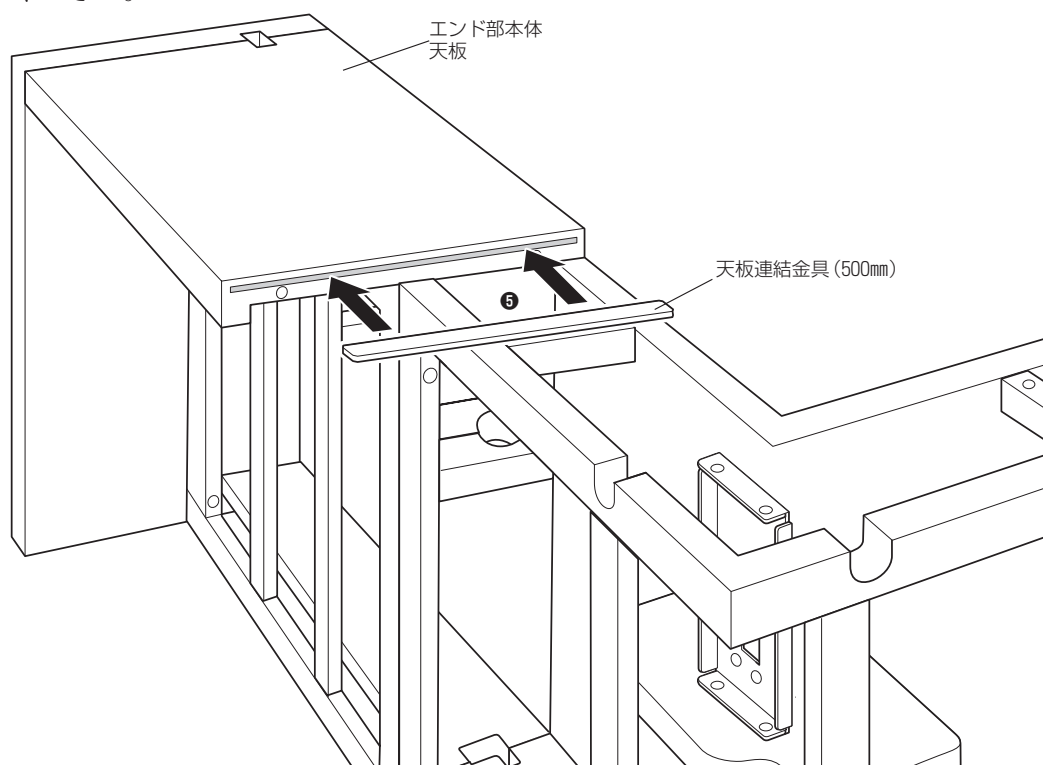
4. やぐらの照明スイッチの位置に合わせて、やぐら支柱取付金具を、ボルトで仮締めしてください。

〈ご注意〉

やぐらの支柱を取り付ける際、支柱穴かくしカバーが枠に入らなくなるおそれがありますので、本締めは支柱取り付け後に行ってください。(29ページ「4」参照)



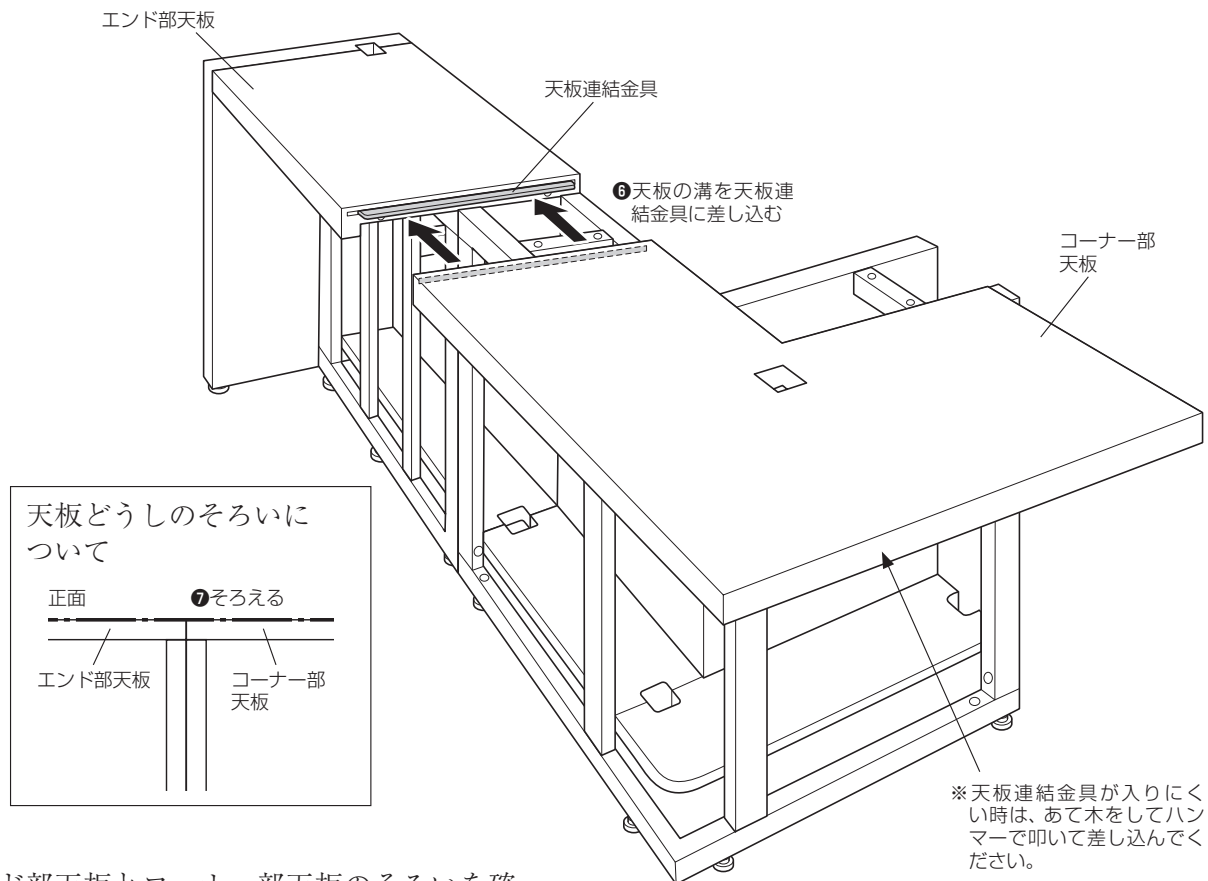
5. 天板連結金具を、図のようにエンド部本体の天板に差し込んでください。



5.ハイカウンターの組み立てかたー2.

6.「5」で取り付けけた天板連結金具にコーナー部の天板を差し込んでください。

※天板連結金具が入りにくいときは、当て木をし、ハンマーで叩いて差し込んでください。

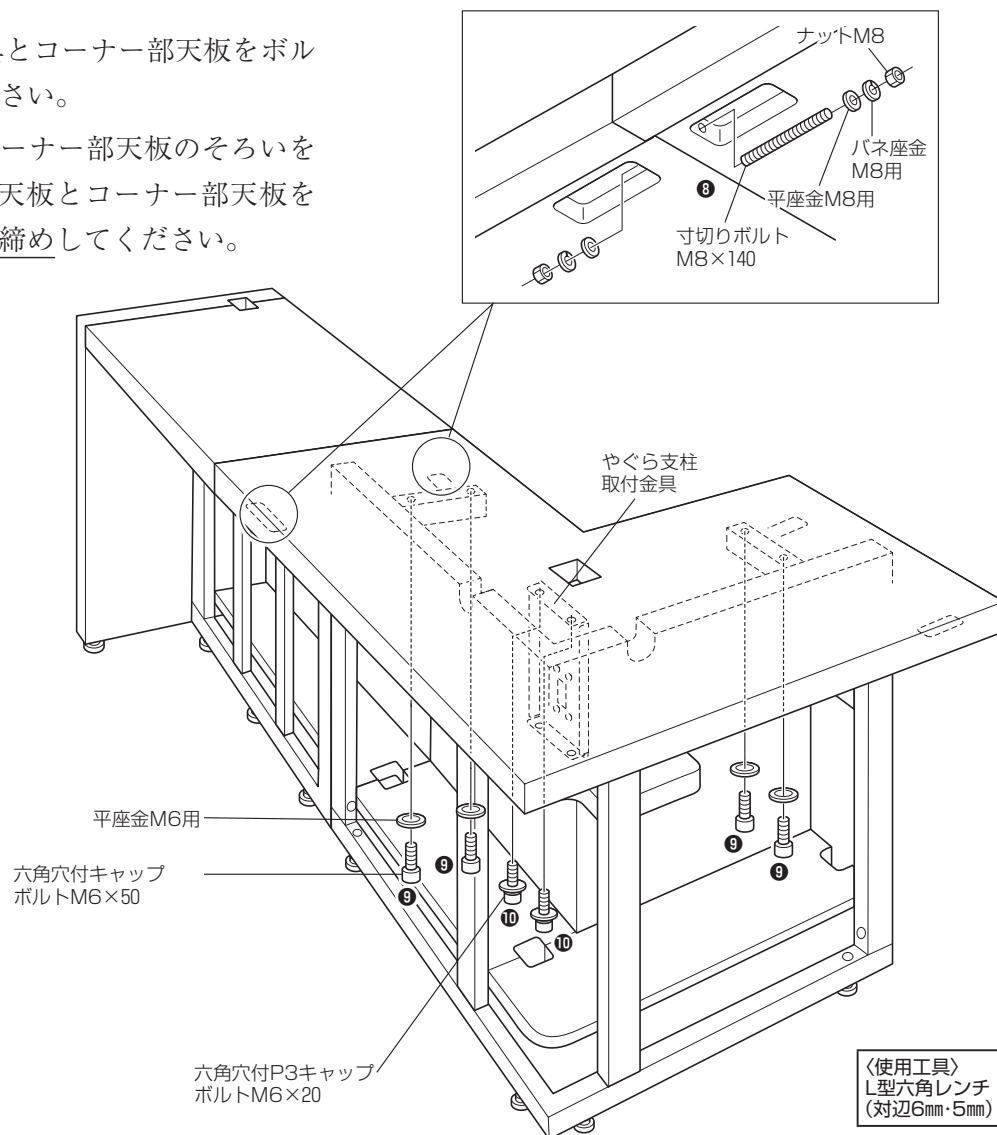


7.エンド部天板とコーナー部天板のそろいを確認してください。

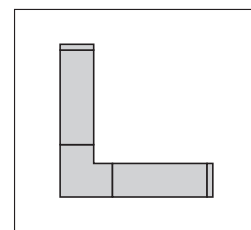
※そろわない場合は、エンド部天板、コーナー部天板それぞれの天板連結金具を差し込んでいる溝にシムカードを差し込み、高さを調整してください(16ページ「7」参照)。

5.ハイカウンターの組み立てかた-2.

8. コーナー部の天板と本体をボルトで仮締めしてください。
9. やぐら支柱取付金具とコーナー部天板をボルトで仮締めしてください。
10. エンド部天板とコーナー部天板のそろいを確認して、エンド部天板とコーナー部天板を連結してボルトで仮締めしてください。



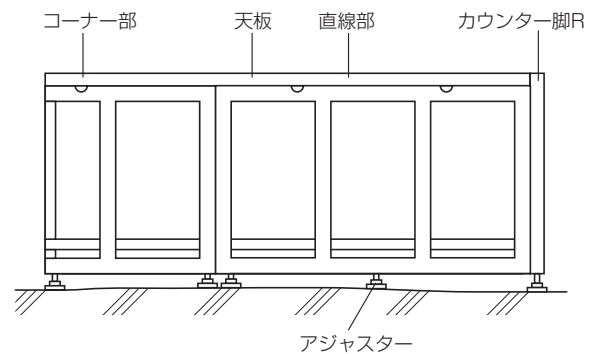
11. 18ページ「2」～19ページ「3」、19ページ「5」～21ページ「10」と同じ要領で、反対側のエンド部とコーナー部を取り付けてください。
12. 仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。（やぐら支柱取付金具を除く）
このとき、必ず天板から本締めしてください。
13. すべての配線が終了したら、14ページ「1」、18ページ「1」と逆の手順で、すべての幕板を取り付けてください。



5.ハイカウンターの組み立てかたー3.4.

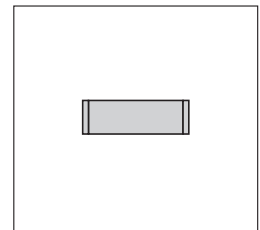
3.アジャスター調節

アジャスターで水平レベルを調節してください。

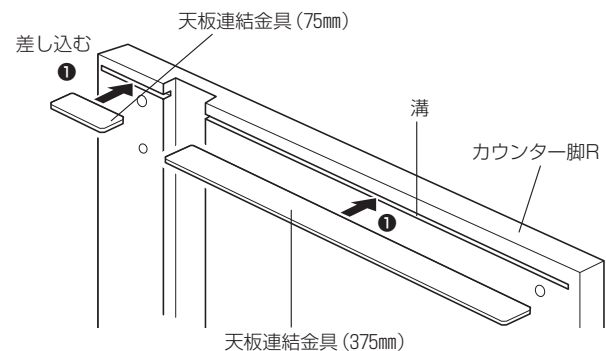


4.両面エンドの組み立て

1. 14ページ「1」～「4」と同じ要領で、カウンター脚Lと天板を直線部本体にボルトで取り付けてください。



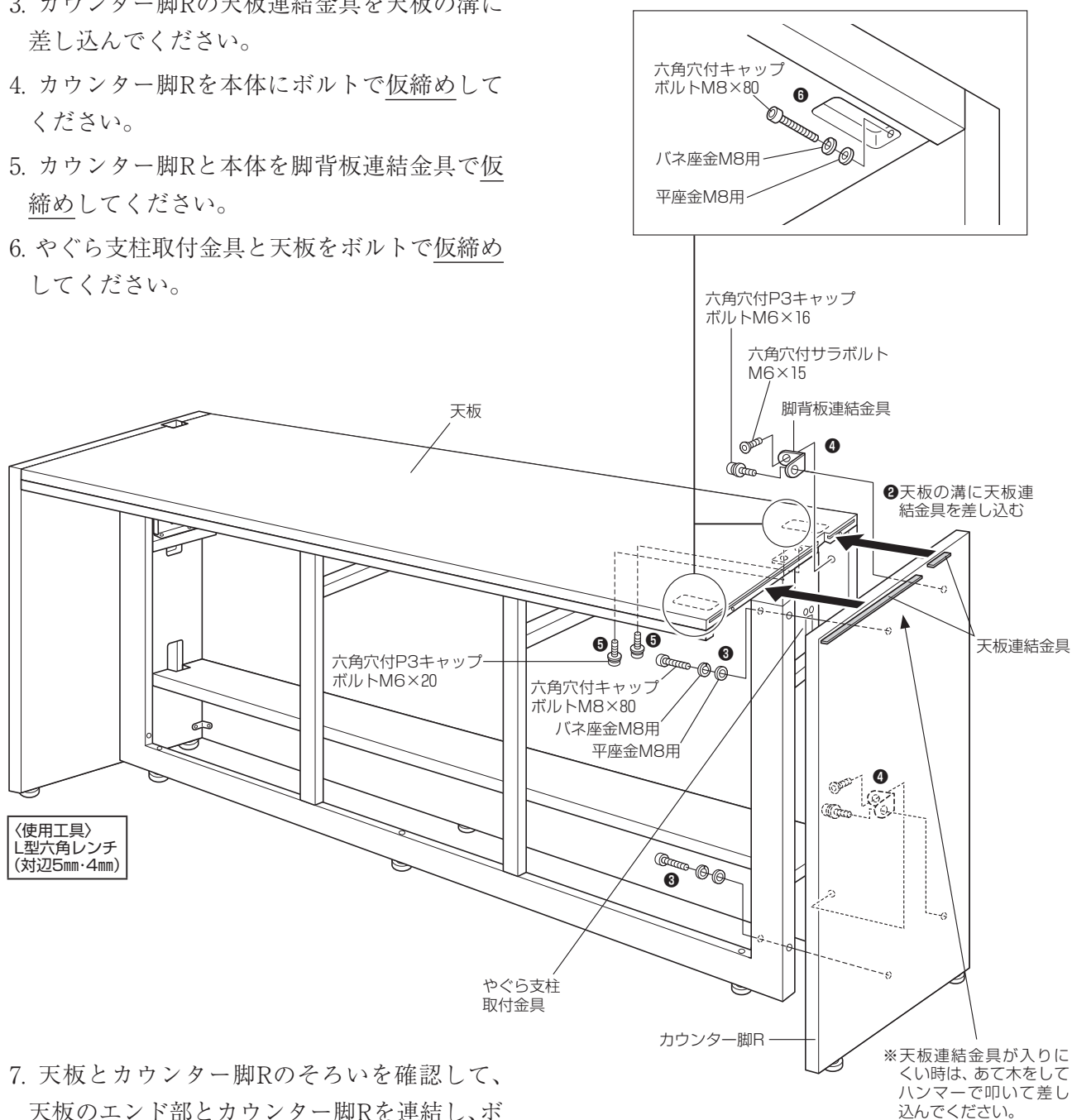
2. 16ページ「5」と同じ要領で、天板連結金具を、カウンター脚Rに差し込んでください。



3. 16ページ「6」～17ページ「10」と同じ要領で、天板と本体、やぐら支柱取付金具を**仮締め**してください。

5.ハイカウンターの組み立てかたー4.

3. カウンター脚Rの天板連結金具を天板の溝に差し込んでください。
4. カウンター脚Rを本体にボルトで仮締めしてください。
5. カウンター脚Rと本体を脚背板連結金具で仮締めしてください。
6. やぐら支柱取付金具と天板をボルトで仮締めしてください。



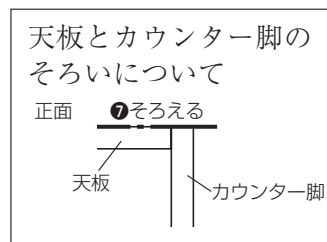
7. 天板とカウンター脚Rのそろいを確認して、天板のエンド部とカウンター脚Rを連結し、ボルトで仮締めしてください。

※そろわない場合は、天板、カウンター R脚それぞれの天板連結金具を差し込んでいる溝にシムカードを差し込み、高さを調整してください。(16ページ「7」参照)

9. 仮締めしたすべてのボルトを本締めしてください。(やぐら支柱取付金具を除く)

このとき、必ず天板から本締めしてください。

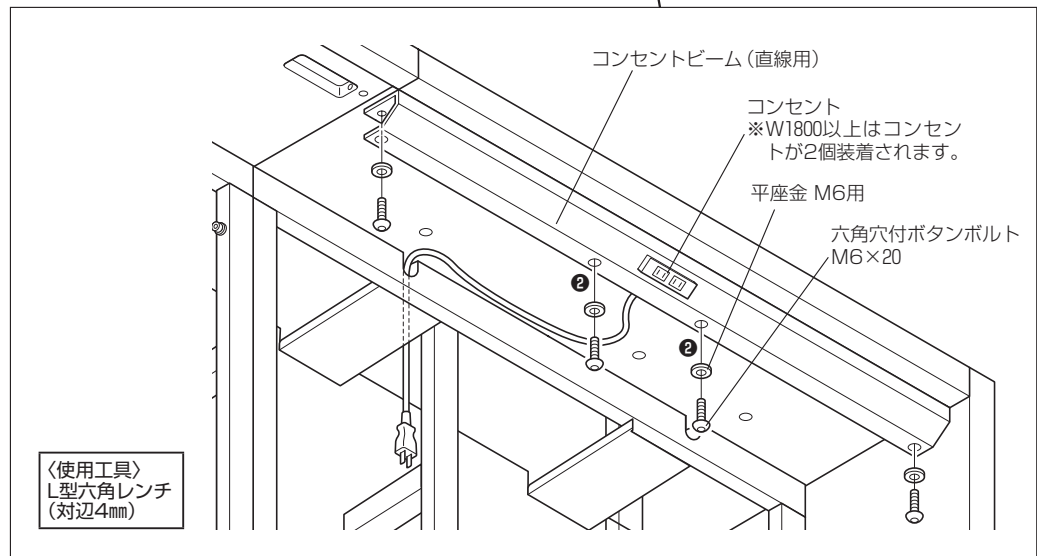
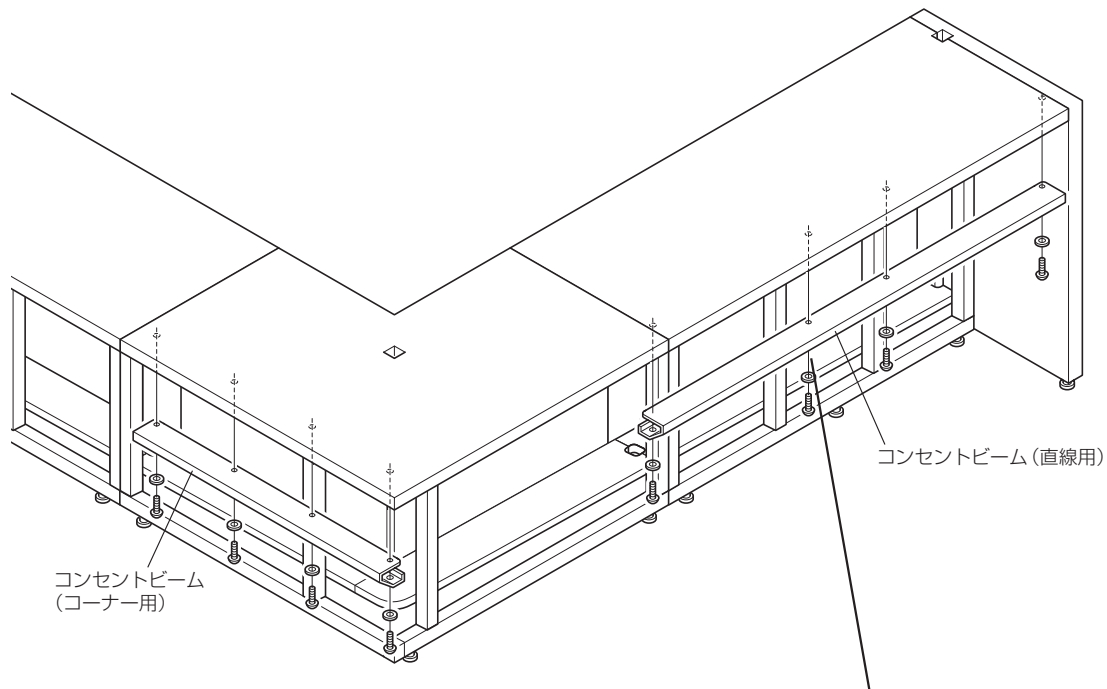
10. すべての配線が終了したら、14ページ「1」と逆の手順で、幕板を取り付けてください。



5.ハイカウンターの組み立てかたー5.

5.コンセントビームの取り付け

コンセントビームを、天板裏面にボルトで取り付けてください。



6.やぐらの組み立てかた

0.やぐらの組み立ての流れについて

やぐらの組立は以下の流れで行います。必ず以下の手順で組み立ててください。

①横ビームと支柱の準備

→26ページ参照



②支柱の取り付け

→28ページ参照



③横ビームの取り付け

→30ページ参照



④電源との配線

→33ページ参照



⑤幕板の取り付け

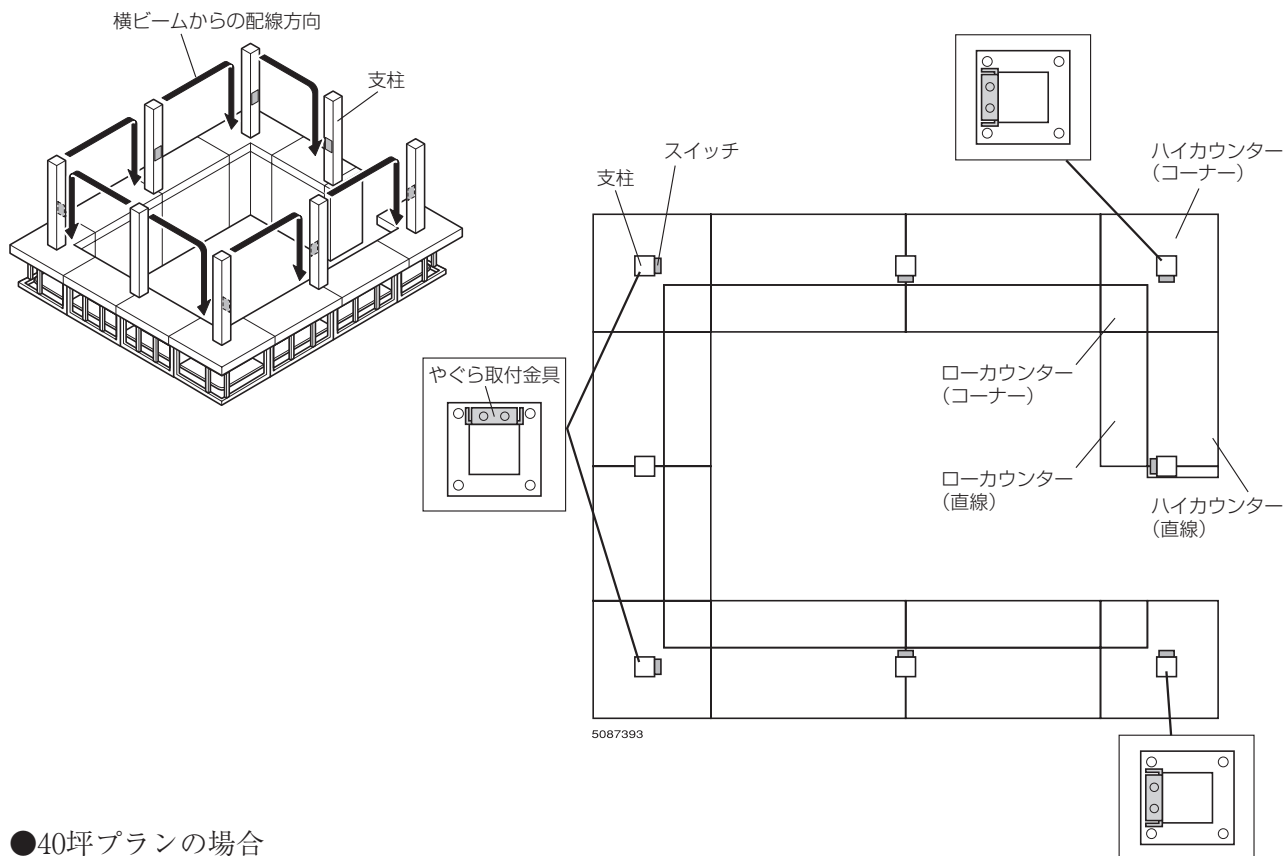
→34ページ参照

6.やぐらの組み立てかたー1.

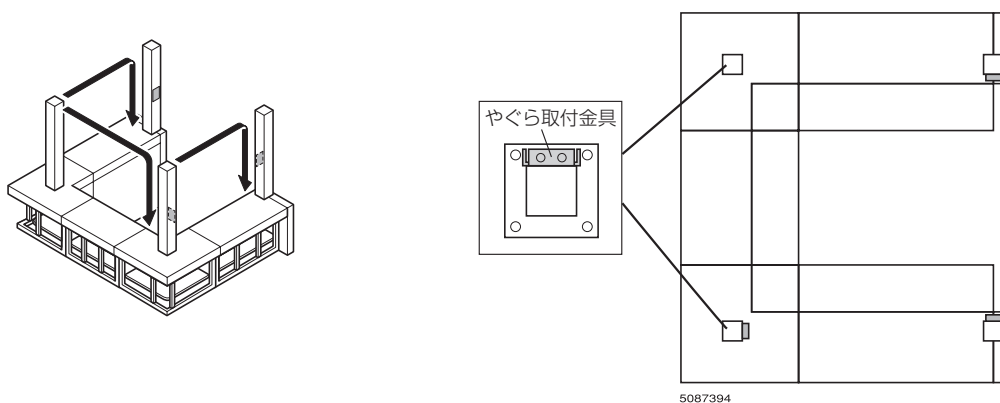
1.横ビームと支柱の準備

1. 組立前に、以下の内容で横ビームから支柱への配線方向と、スイッチとやぐら取付金具の取付方向を確認してください。

●100坪プランの場合



●40坪プランの場合



●10坪プランの場合



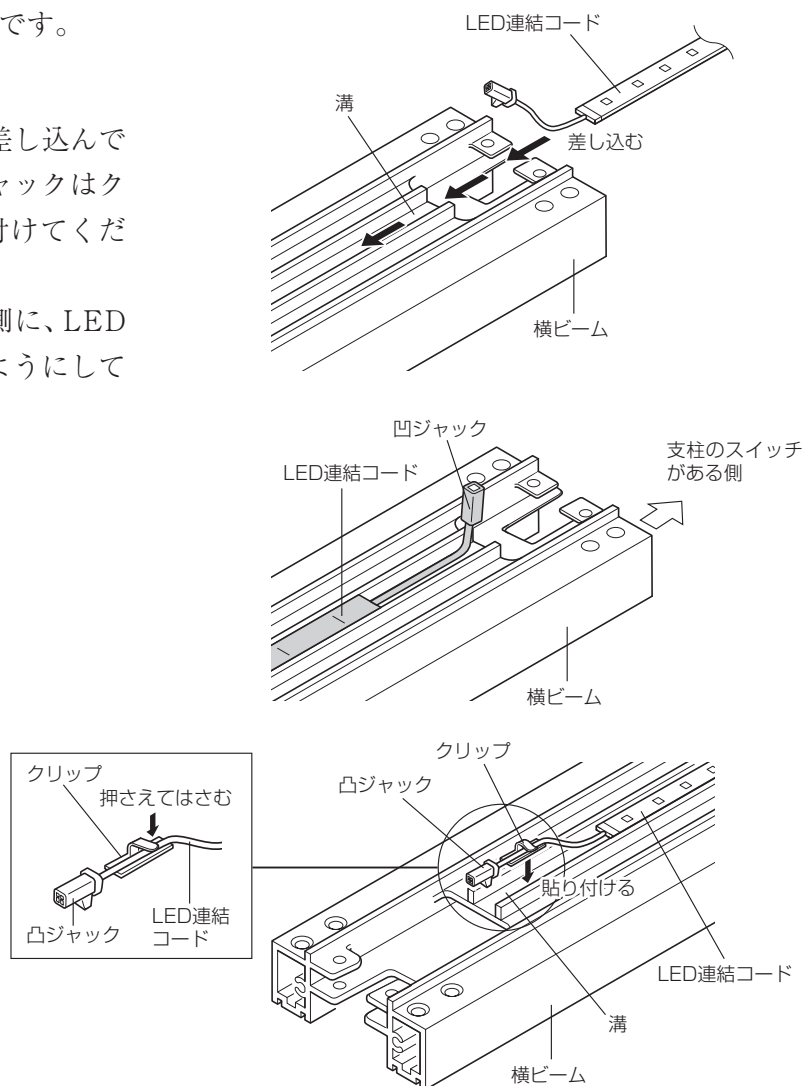
6.やぐらの組み立てかたー1.2.

※以下の説明図は、40坪プランの場合です。

2. LED付きタイプのみ

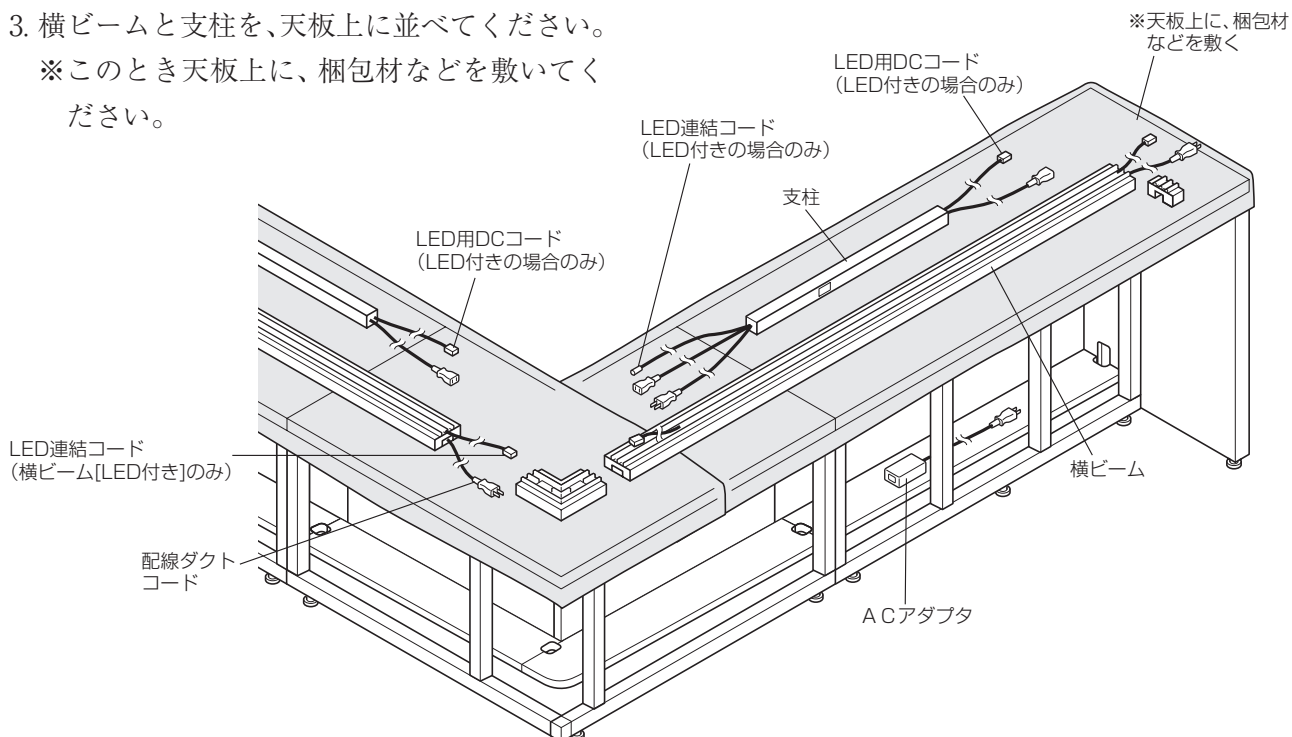
横ビームの溝にLED連結コードを差し込んでください。LED連結コード凸側ジャックはクリップではさみ、横ビームに貼り付けてください。

※このとき支柱のスイッチがある側に、LED連結コード凹側ジャックがくるようにしてください。



3. 横ビームと支柱を、天板上に並べてください。

※このとき天板上に、梱包材などを敷いてください。



6.やぐらの組み立てかたー2.

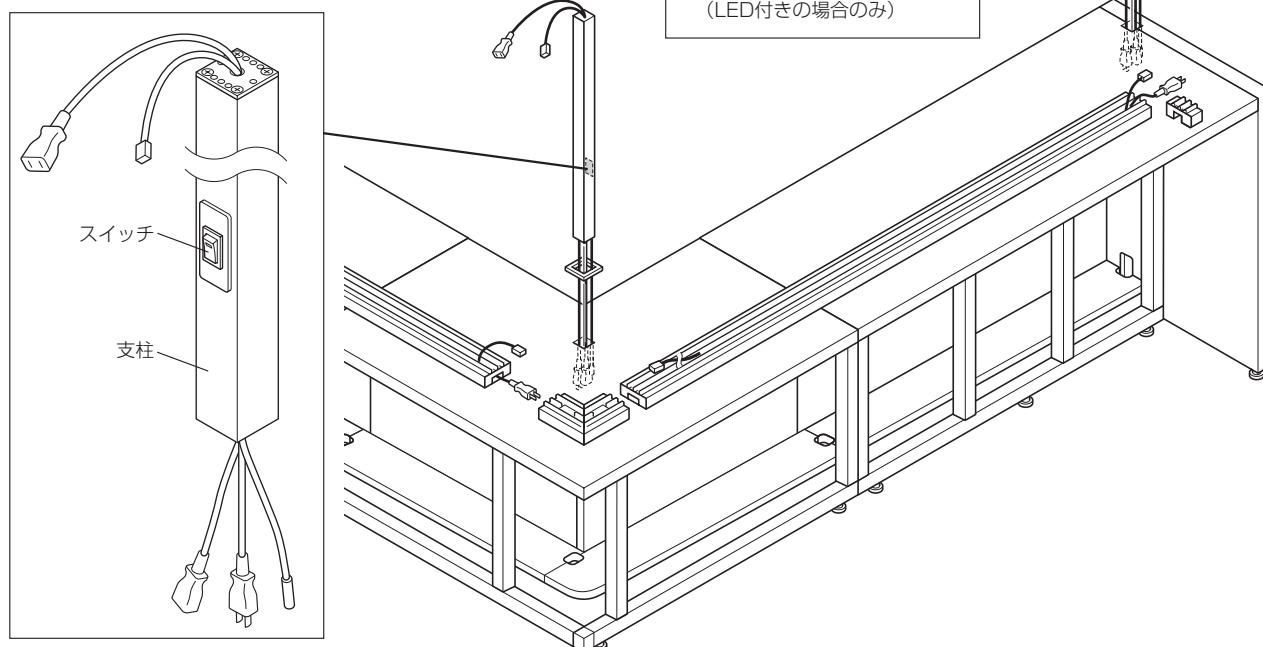
2.支柱の取り付け

1. 支柱（スイッチ付き）のコード類を、支柱穴に通してください。
2. 支柱を天板の穴に差し込んでください。

⚠注意

支柱を差し込むとき、コード類の上にのせたり、はさみ込んだりしないでください。

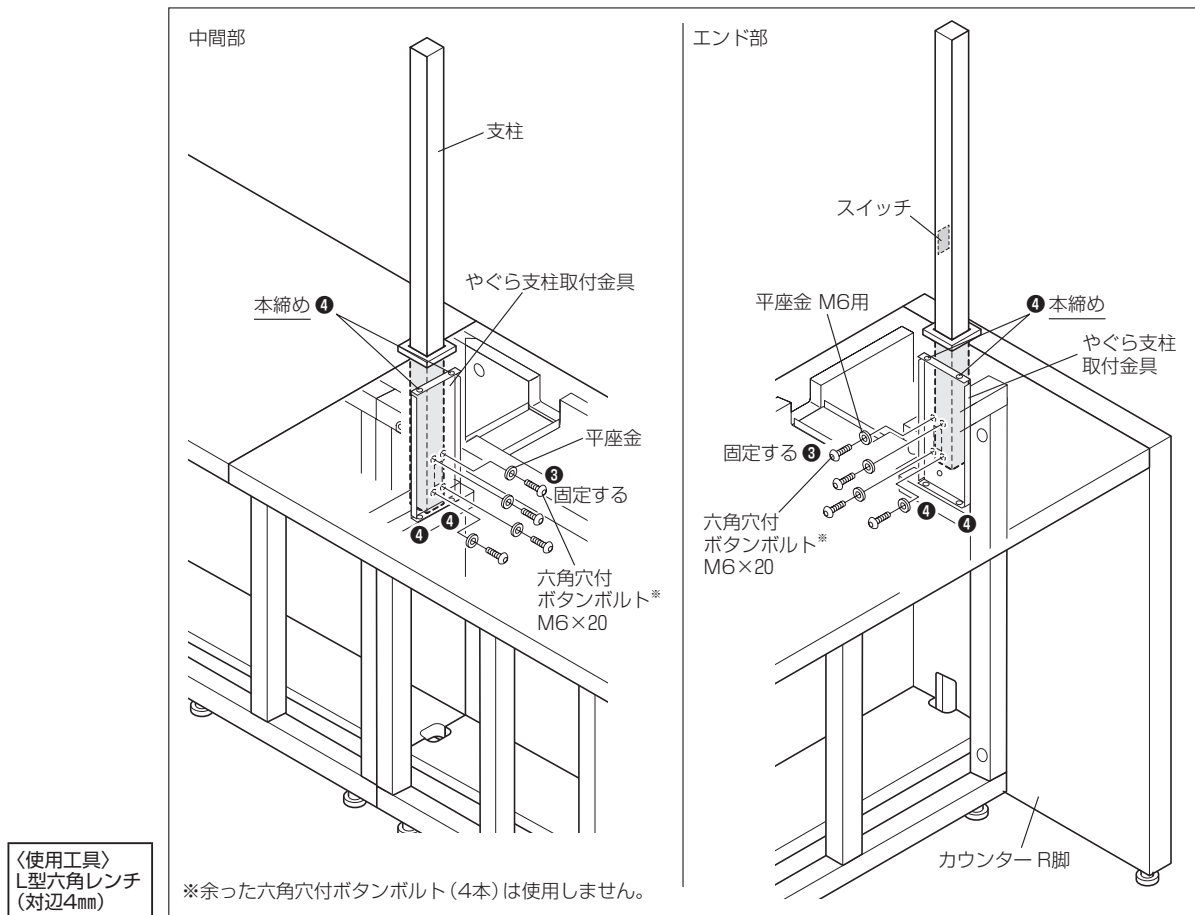
破損や断線により、感電やショート・火災の原因になります。



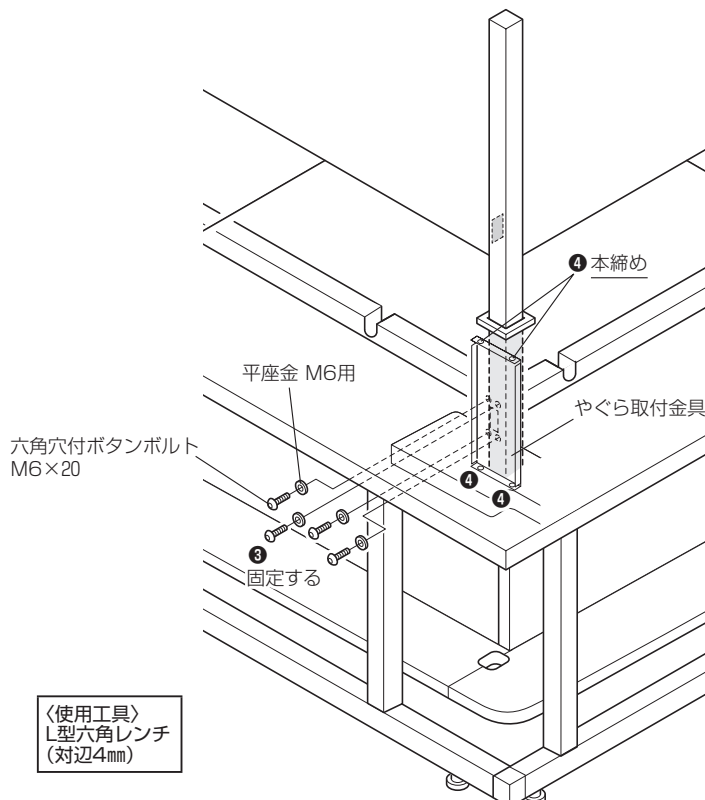
6. やぐらの組み立てかた-2.

- 支柱をボルトで固定してください。
- やぐら支柱取付金具と本体を本締めしてください。

●エンド部・中間部の場合



●コーナー部の場合



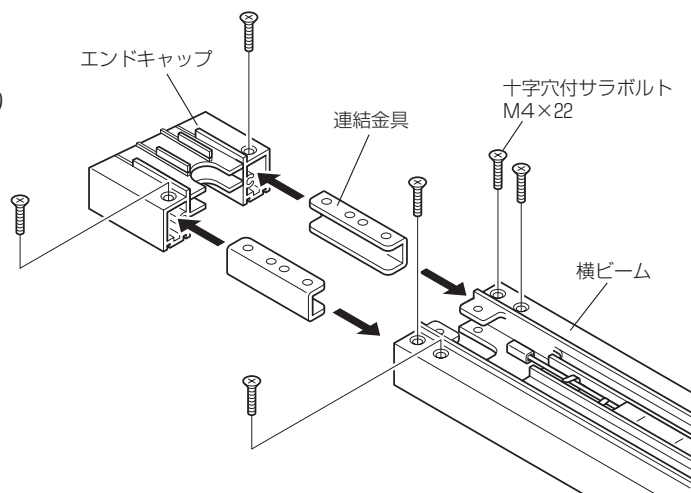
6.やぐらの組み立てかたー3.

3.横ビームの取り付け

1. 横ビームを、支柱またはコーナーユニットに
ボルトで仮締めください。

●エンド部の場合

- ①図のようにエンドキャップを横ビームに取り
付けてください。



- ②図のように配線しながら、横ビームを、支柱ま
たはコーナーユニットにボルトで仮締めく
ださい。

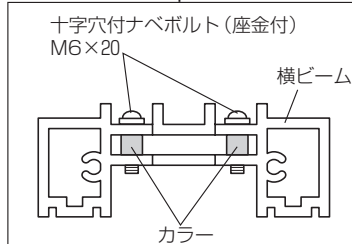
十字穴付ナベボルト（座金付）
M6×20
※ボルトが4個同梱されていますが、
2個は使用しません。

LED用DCコード
（LED付きの場合のみ）

配線ダクト連結コード
※LED用DCコードと配線
ダクト連結コードを横
ビームの穴に通してく
ださい。

カラー

〈使用工具〉
⊕ドライバー
（NO.3）



※LED連結コードと配線ダクトコード
を、図のようにそれぞれ接続してく
ださい。

配線ダクトコード

LED用DCコード
（LED付きの場合のみ）

LED連結コード
（横ビーム [LED付き] のみ）

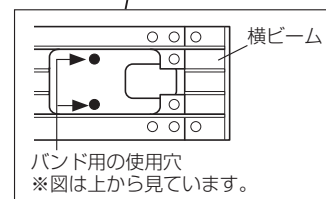
配線ダクト
連結コード

※図のようにバンドを横ビームの穴に通
し、LED連結コードと配線ダクトコード
を結束してください。
このとき、結束したコードが横ビームか
らはみ出さないようにご注意ください。

LED連結コード
（横ビーム [LED付き] のみ）

配線
ダクトコード

バンド

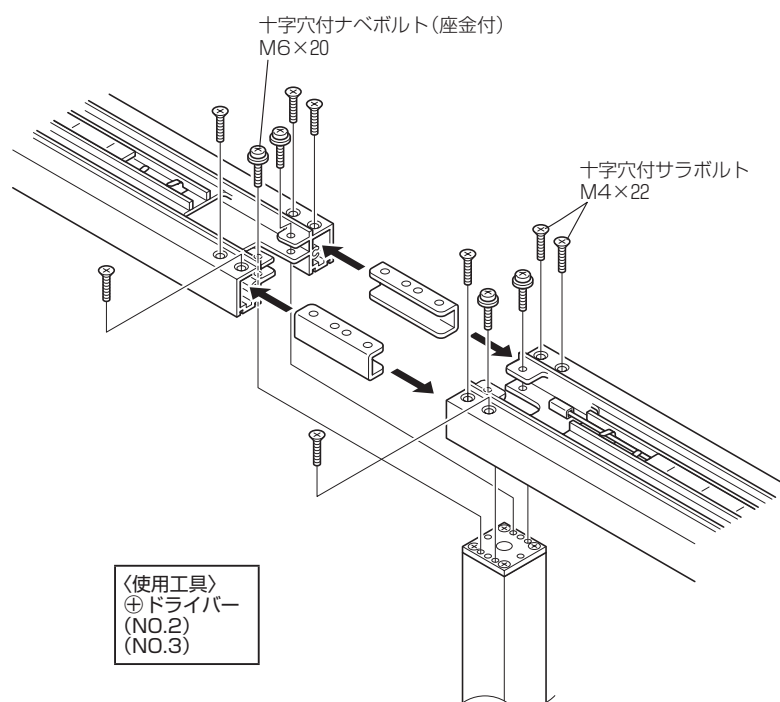


横ビーム

バンド用の使用穴
※図は上から見ています。

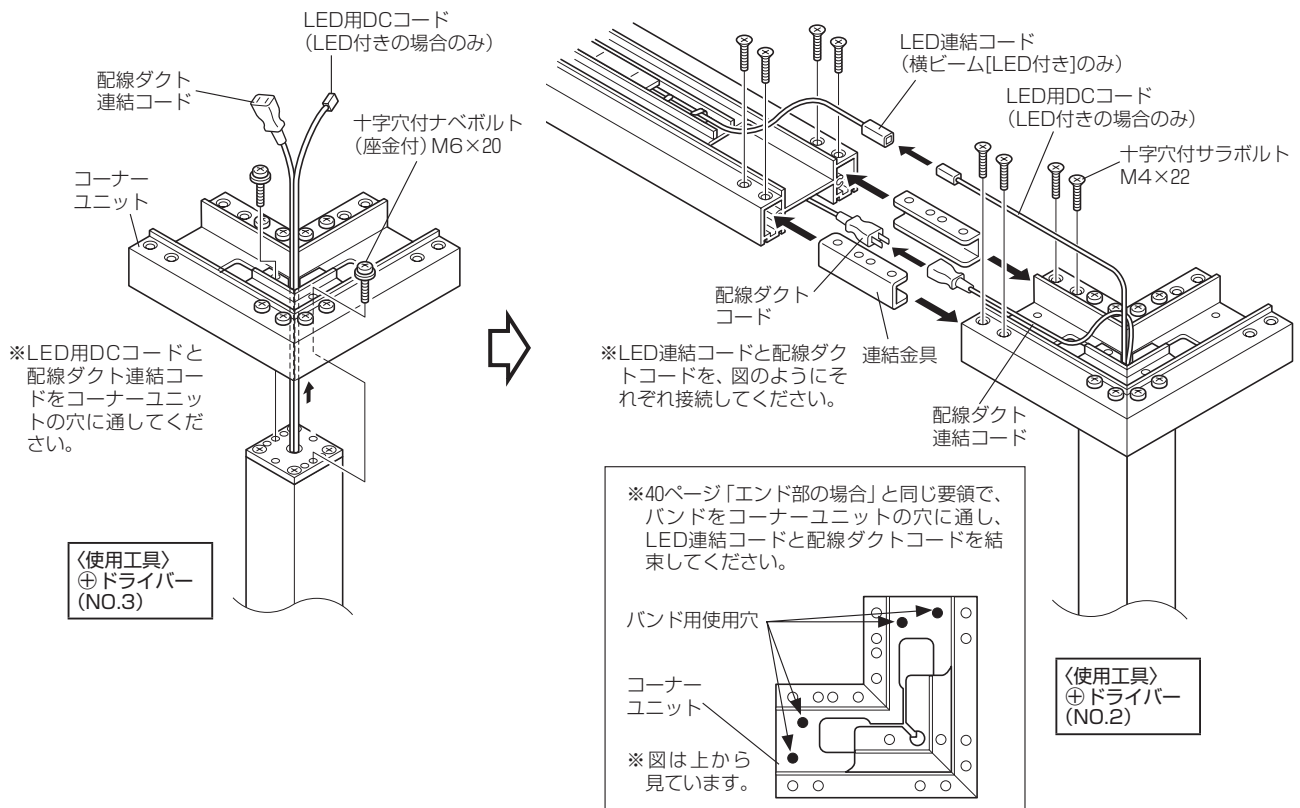
6.やぐらの組み立てかたー3.

●中間部の場合

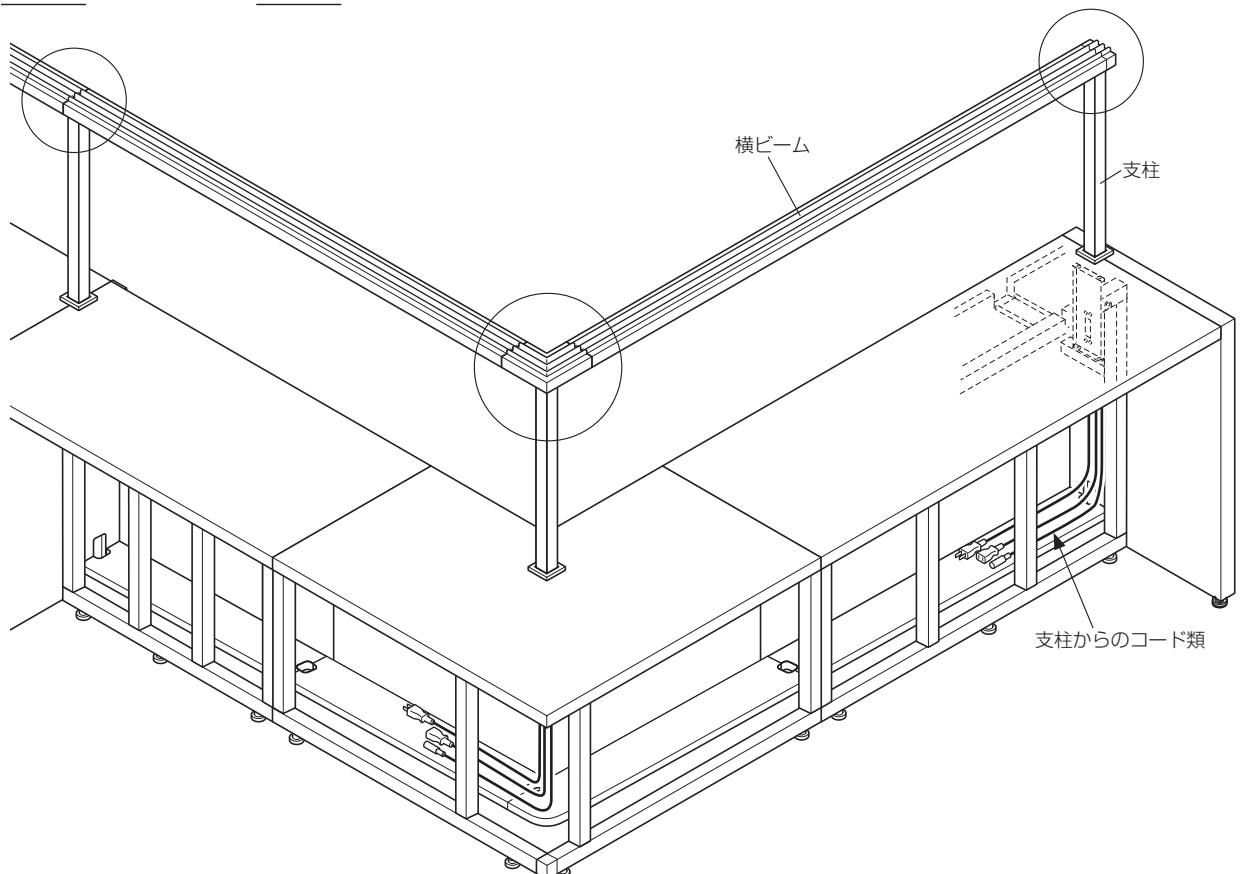


6.やぐらの組み立てかたー3.

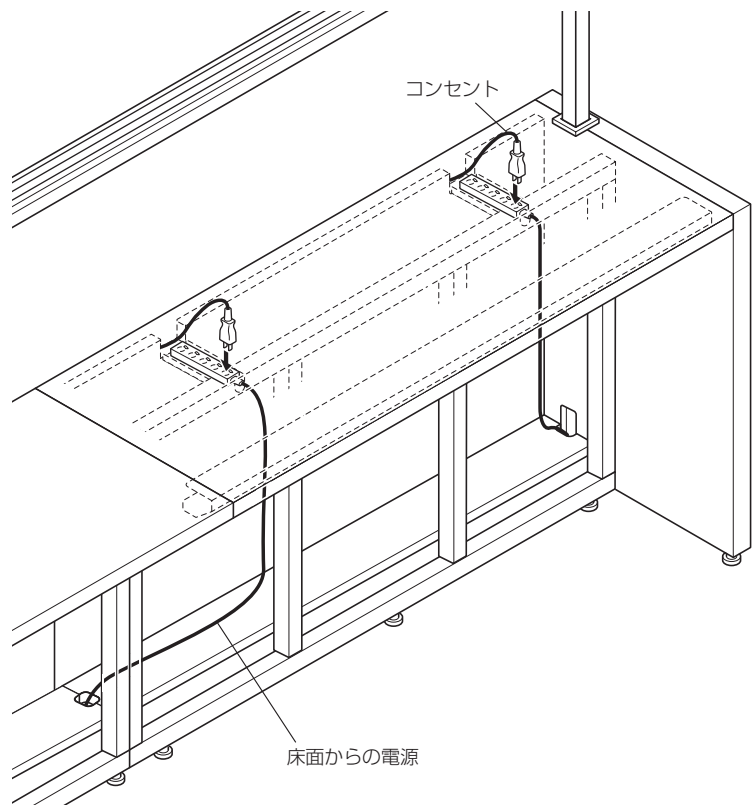
●コーナー部の場合



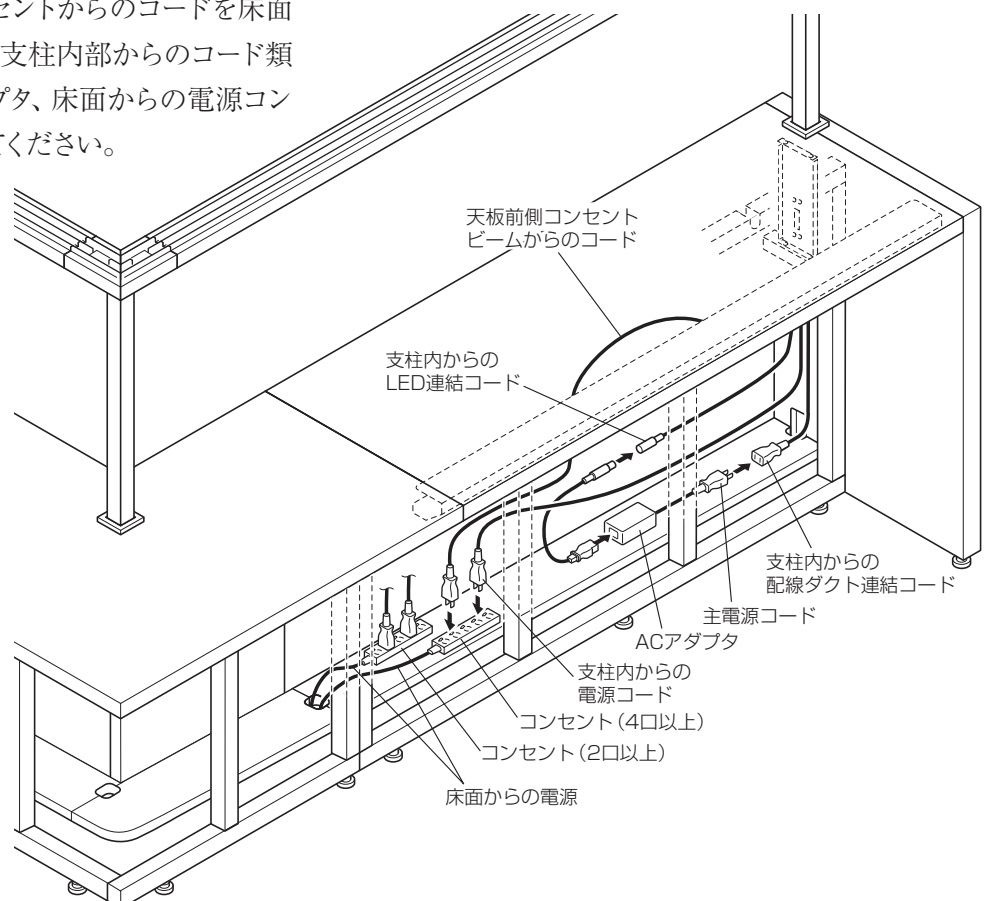
2. 仮締めしたボルトを本締めしてください。



〈背板側〉



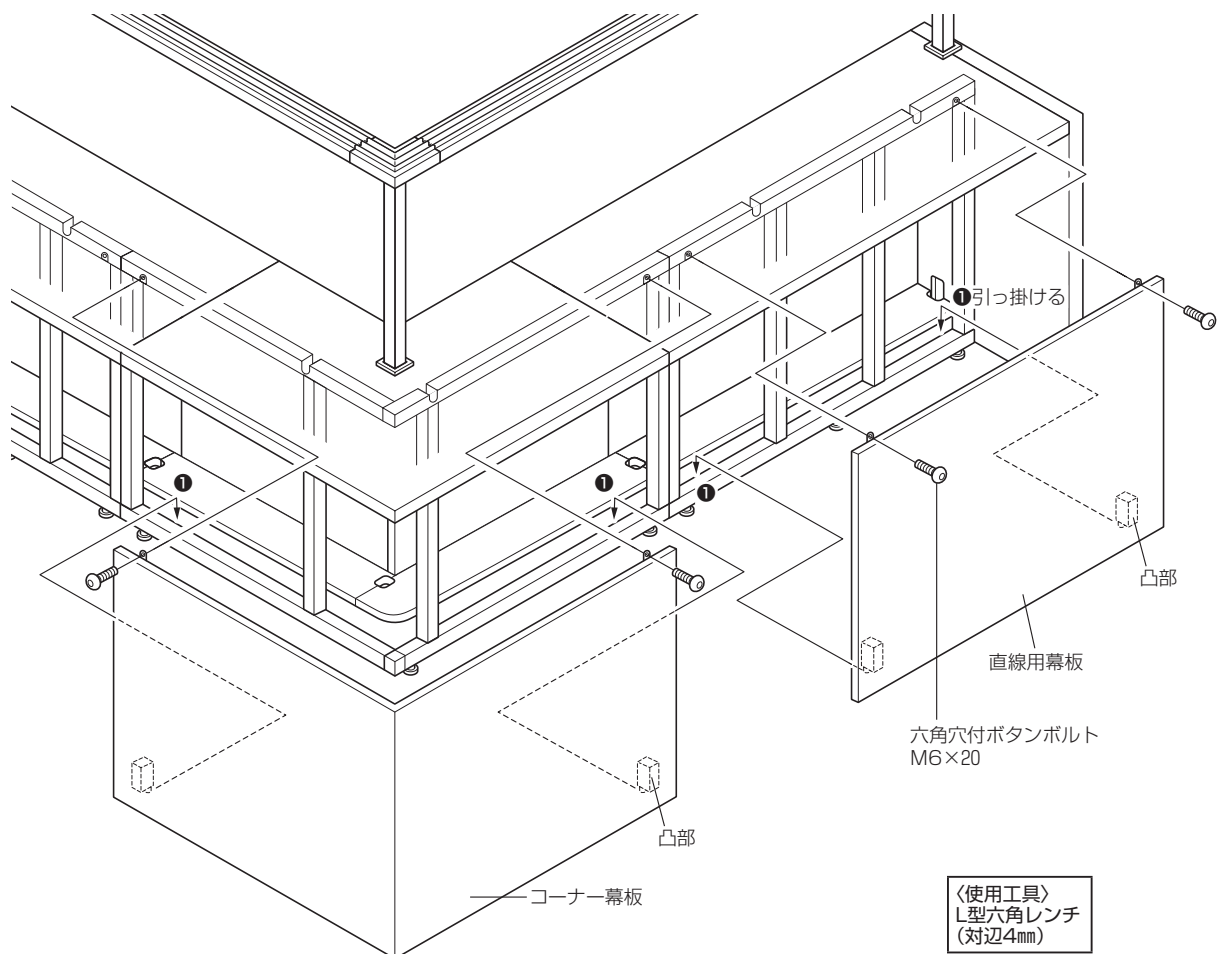
図のように天板前側コンセントからのコードを床面からの電源コンセントに、支柱内部からのコード類を主電源コード、ACアダプタ、床面からの電源コンセントにそれぞれ接続してください。



5.幕板の取り付け

すべての配線が終了したら、14ページ「1」、16ページ「1」と逆の手順で、幕板を取り付けてください。

※このとき、幕板の凸部を本体のフレームに引っ掛けてからボルトで固定してください。

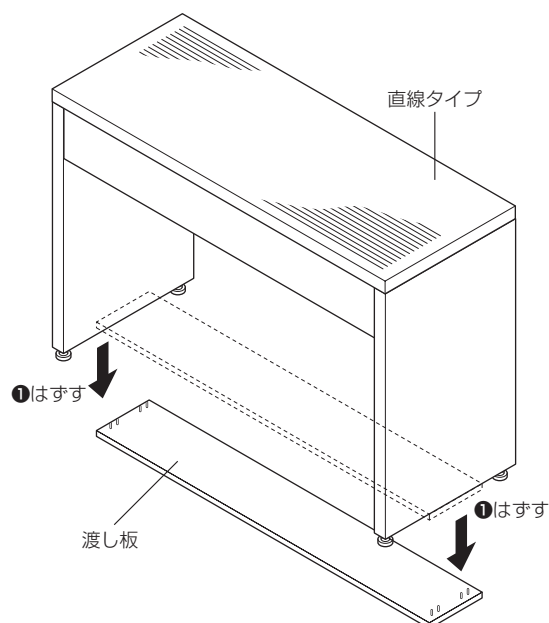


7.ローカウンターの連結のしかた

※ローカウンターを単独で使うことはできません。必ずハイカウンターと合わせて使ってください。

直線タイプとコーナーの連結

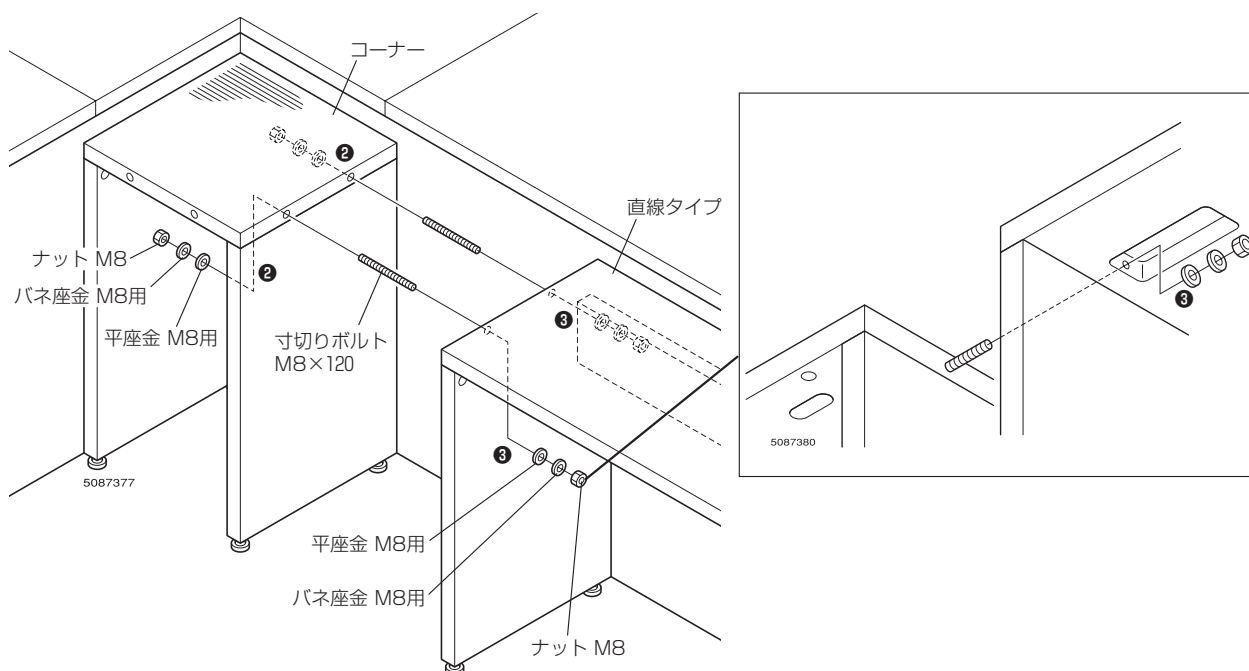
1. 直線タイプに取り付けられている渡し板をはずしてください。



2. コーナーをコーナー部に置き、コーナーの天板裏面の溝にボルトを通して固定してください。

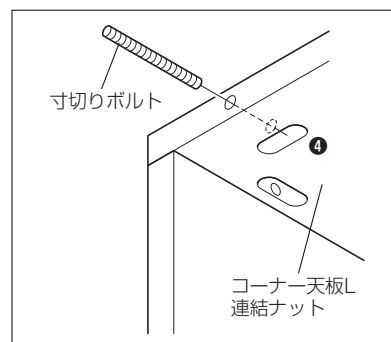
※ローカウンターを、ハイカウンター（直線タイプ）の内側の天板下に入るように配置してください。

3. コーナーと直線タイプを連結して、ボルトで固定してください。

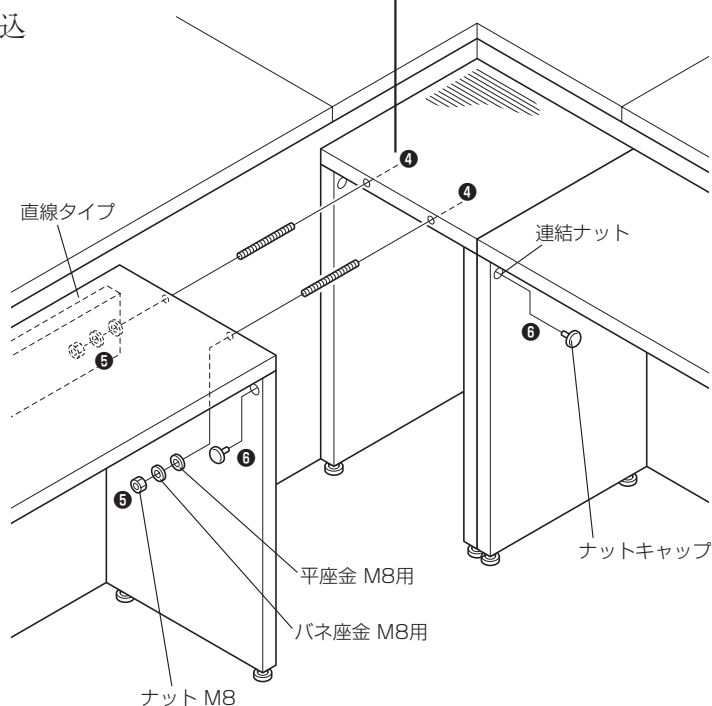


7.ローカウターの連結のしかた

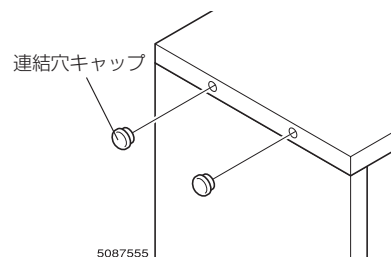
4. もう一方に直線タイプを連結する場合
コーナー天板にコーナー天板L連結ナットで
ボルトを仮止めしてください。



5. コーナー天板のボルトを直線タイプに差し込み、ナットで固定してください。



6. 連結ナットにナットキャップをはめてください。
7. アジャスターでレベル調整してください。



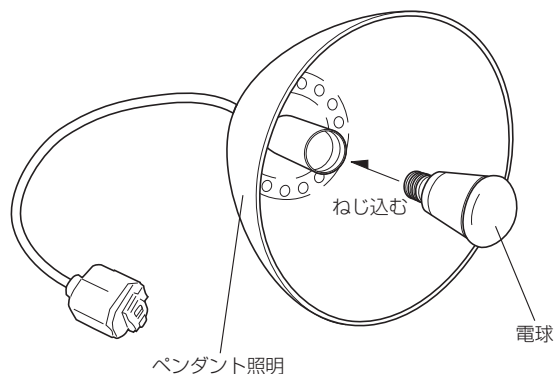
8. 連結穴が見える部分に連結穴キャップをはめてください。

※連結穴キャップは、ローカウターのすべての天板に4個ずつ同梱されているため、余る場合があります。

8. オプション類の取り付け

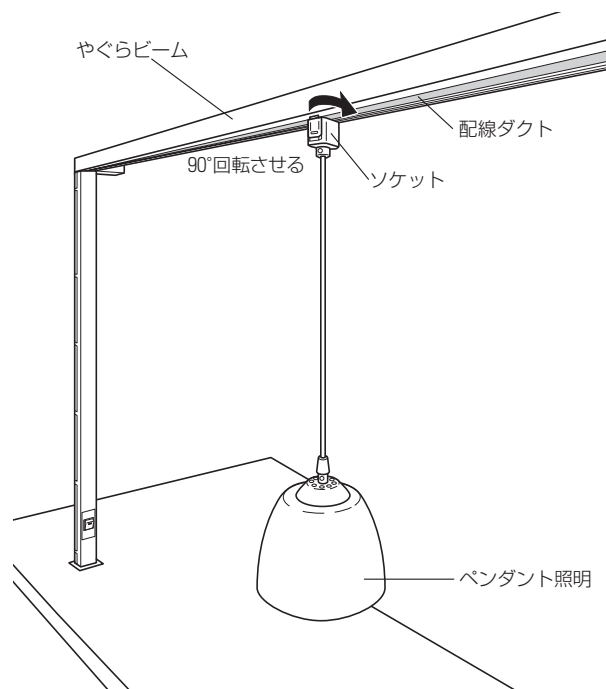
1. ペンダント照明の取り付け

1. ペンダント照明のシェードに電球を取り付けてください。



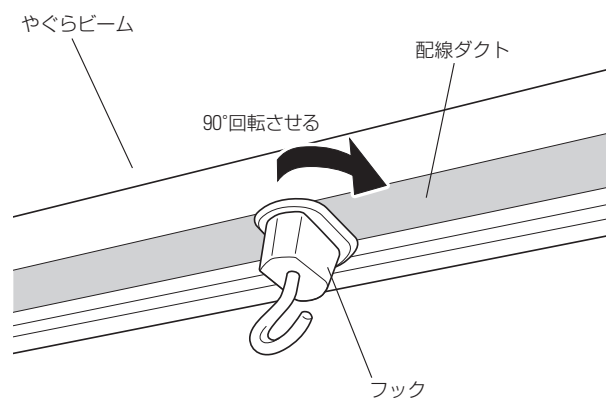
2. ペンダント照明のソケットを配線ダクトに差し込み、カチッと音がするまで時計まわりに90°回転させ取り付けてください。

※ソケットを配線ダクトに差し込めないときは、ソケットを180°回転させて差し込んでください。



2. フックの取り付け

フックを配線ダクトに差し込み、時計まわりに90°回転させ取り付けてください。



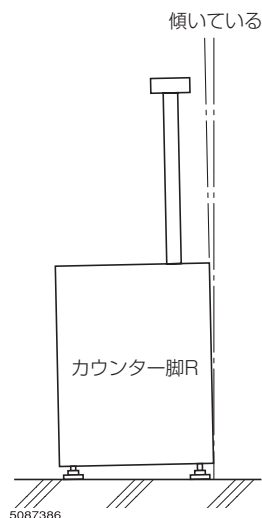
9.組立後の確認

組み立てが完了しましたら、以下の状態になっているか確認し、なっていない場合はそれぞれの処置をしてください。

1.レベル調節

テーブル全体のレベルが合っていることを確認してください。

図のようにテーブルが傾いていると、安定が悪くなって転倒しやすくなり、事故の原因になります。



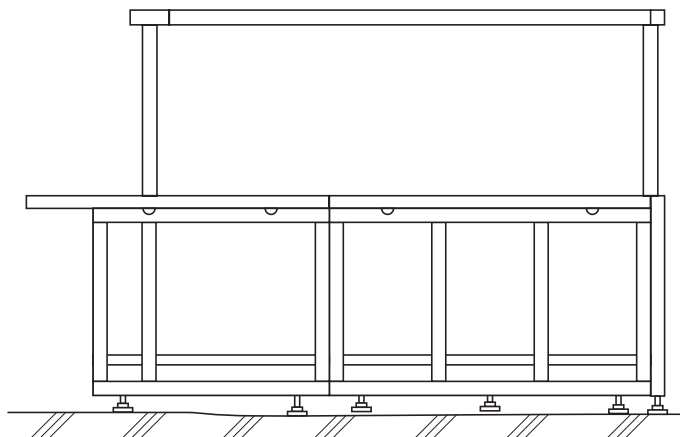
2.アジャスターの浮き

アジャスターが浮いている（接地していない）箇所がないことを確認してください。

浮いているアジャスターがあると、パネルの安定が悪くなって転倒しやすくなり、事故などの原因になります。

〈処置のしかた〉

アジャスターを調節して接地させます。



3.汚れ・傷・破損

製品に汚れや傷・破損がないか確認してください。

〈処置のしかた〉

万一、著しく汚れたもの、傷や破損を発見した場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

4.取扱説明書(2ページ参照)

目立つ場所へ置いてください。

〈取扱説明書がないときは〉

万一、取扱説明書を紛失した場合や梱包内に入っていない場合は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

10.組み替え・移動について

1.組み替え・移動時のご注意

- 設定位置の変更などで、製品を移動させるときは、必ずオプション類を外し、パネルや天板の連結を外してそれぞれ単体にして行ってください。（「2.連結を外す手順」参照）
- 組み替えや移動時に連結を外す場合、必ず「2.連結を外す手順」の手順を守ってください。違う手順で行うと、作業中に製品が転倒・落下などし、事故の原因になります。
- パネルなどすべて部材は、持ち上げて移動してください。引きずって移動させると、床を傷付けるだけでなく、アジャスターなど製品の破損の原因になります。

2.連結を外す手順

レイアウト例のように、パネルは端から順に外し、コーナー部を最後に残すようにしてください。

※各部品の取り外しかたは、それぞれの組み立てページを参照して、逆手順で行ってください。

※不用になる部品は、後日の組み替え時に備えて大切に保存してください。